

南相馬市～工事等設計書～

起工月	令和 7 年 8 月		工事概要	マンホール更生工（更生・防食・耐震対応）	
契約番号	2025000707			2号人孔 N=2ヶ所	
路線名				特殊号人孔 N=1ヶ所	
工事等名	原町区公共下水道管路施設更生（本町分区）工事			付帯工（マンホール更生工） N=1式	
				マンホール蓋更新工	
工事等場所	南相馬市 原町区南町二丁目 地内外		φ600 N=5ヶ所		
総工事費	当初請負		仕様概要	付帯工（マンホール蓋更新工） N=1式	
	当初設計			仮設工 N=1式	
	変更請負				
	変更設計				
工 事 費 総 括 表					
費 目	金 額	工 事 価 格	消費税相当額	摘 要	
本工事費					
附帯工事費					
測量及び試験費					
用地費及び補償費					
機械器具費					
営繕費					
工事雑費					
工事費					
事務費					
事業費					

工 事 費 内 訳 書

[illegible]

※諸経費は一括計上すること。ただし、積み上げ金額がある場合は備考に内書で()の中に金額を記入すること。

住所

業者名

代表者名



最低制限価格の設定(算定)について

原町区公共下水道管路施設更生(本町分区)工事

今回の入札において、最低制限価格を下記の計算式に基づき設定しております。

※該当工事には ☒ のチェック表示をしております。

工事に伴う最低限必要な費用＝最低制限価格(P)

■ 最低制限価格(P)の設定範囲：予定価格(入札書比較価格)の75%～92%＋消費税額

※ 予定価格(入札書比較価格)の75%～92%の範囲内で算出(1千円未満の端数は切り捨てる)した額に、消費税額を加算した額を最低制限価格(P)とする。ただし、上記の設定範囲を上回った(下回った)場合には、それぞれ設定範囲の上限(下限)値とする。

算定式

☒ 一般土木工事(橋製作・架設工を含む)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☐ 建築工事(一般・解体工事共通)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

※建築工事に付随する設備工事、並びに単独補修工事は建築工事算定方法に準じる

☐ 舗装工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☐ 水道工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☐ 暖冷房衛生設備工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費68%

☐ 電気・通信設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋機器間接費)×90%＋一般管理費(製作分＋据付分)×68%

☐ 機械設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋据付間接費＋設計技術費)×90%＋一般管理費×68%

※直接製作費:製作工事に係る経費(材料費、機器単体費、労務費 等)

※直接工事費:据付工事に係る経費(輸送費、材料費、労務費、仮設費 等)

原町区管内図



特記仕様書

工 事 名：原町区公共下水道管路施設更生（本町分区）工事

工事施工箇所：南相馬市原町区南町二丁目 地内外

1 本工事の施工にあたっては、「共通仕様書 土木工事編（令和 7 年 6 月 1 日改正）」に基づき実施しなければならない。

2 本工事の施工にあたり、該当する項目は、☒としている箇所である。

ただし、以下については、全ての工事に該当する項目である。

- ・第4章 情報共有システム・遠隔臨場
- ・第5章 労働者確保に関する積算方法の試行工事
- ・第6章 快適トイレの設置（災害復旧工事は除く）
- ・第7章 週休2日確保モデル工事等
- ・第8章 建設キャリアアップシステム活用工事
- ・第9章 ふくしまME資格取得者の現場活用
- ・第23章 法定外の労災保険の付保
- ・第24章 異常気象時における現場状況の報告
- ・第25章 再生資源利用計画書
- ・第26章 再生資源利用促進計画書
- ・第29章 その他

3 第2章～第6章、第15章～第22章が適用される場合は、具体的内容を、福島県技術管理課ホームページに掲載しているので、必ず確認すること。

※ 福島県ホームページ＞組織でさがす＞技術管理課＞特記仕様書

4 本特記仕様書は、共通仕様書に優先する。

5 設計図書として扱う図面は以下（別紙）のとおりとする。

図 面 名	図面番号	葉数	適 用
位置図	1	1	
撤去復旧図	2～4	3	
人孔蓋改築一般図	5	1	
計	全5葉		

- 6 本工事の施工にあたって、資機材及び労働者の調達に時間を要することが判明し、受注者から協議があった場合は、工事の一時中止及び工期の変更について検討し、決定するものとする。
- 7 設計図書に基づき監督員が受注者に指示した書面及び受注者が提出し監督員が承諾した書面は、設計図書とする。
- 8 設計変更に係る業務の円滑化を図るためのツールとして「土木工事請負契約における設計変更ガイドライン（総合版）※」（福島県土木部）を活用すること。

※技術管理課ホームページ参照

南相馬市

☒第1章 一般共通事項

- ☐1 下記の規制区域に該当するため、監督員と協議のうえ、関係官公庁に対して緊密な連絡を取り、協調を保つものとする。許可関係等がある場合には、監督員と協議のうえ、着手するものとする。

- | | | | |
|--------------|----------------------------|---|---------------------------------------|
| 1) 国有・民有保安林 | ☐ 有 | ・ | ☒ 無 |
| 2) 鳥獣保護区域 | ☐ 有 | ・ | ☒ 無 |
| 3) 国立・県立公園区域 | ☐ 有 | ・ | ☒ 無 |
| 4) 鉄道近接区域 | ☐ 有 | ・ | ☒ 無 |
| 5) その他 () | ☐ 有 | ・ | ☒ 無 |

☒2 施工区域内の地下埋設設備の確認について

受注者は、当該工事を実施するにあたり、「建設工事公衆災害防止対策要綱 第5章 埋設物（共通仕様書 土木工事編Ⅲ）」を遵守し、埋設物管理者に対し地下埋設物有無の確認の後に着手すること。

- ☐3 福島県の絶滅のおそれのある野生生物の生息区域との関係 ☐有 ・ ☒無
有の場合は、監督員と施工方法、施工時期、保護対策等について綿密な打合せを行うこと。

☐4 河道掘削に伴う工事測量

河道掘削工事にあたっての工事着手時の測量については、伐採、伐開除根、表土剥ぎ等を行った上で実施すること。

☐第2章 フレックス工事

(詳細は県技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる工事である。

☐第3章 準備期間確保工事

(詳細は県技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間（〇〇日間）内に着工日を任意に設定できる工事である。

第4章 情報共有システム、遠隔臨場

(本章はすべての工事に該当する)

(詳細は県技術管理課ホームページを参照のこと)

情報共有システム及び遠隔臨場について、実施できない特段の理由等がある場合は、受発注者間の協議を行ったうえで実施の可否を決定する。

第5章 労働者確保に関する積算方法の試行工事

(本章はすべての工事に該当する)

(詳細は県技術管理課ホームページを参照のこと)

□1 労働者確保に関する積算方法の試行工事

本工事は、「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。

共通仮設費（率分）に占める実績変更対象間接費（労働者送迎費、宿泊費、借上費）の割合：_____％

現場管理費（率分）に占める実績変更対象間接費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用）の割合：_____％

□2 労働者確保及び労働者宿舎設置に関する積算方法の試行工事

本工事は、「労働者確保及び労働者宿舎設置に関する積算方法の試行工事」である。

共通仮設費（率分）に占める実績変更対象間接費（労働者送迎費、宿泊費、借上費、労働者宿舎の維持・補修に要する費用）の割合：_____％

現場管理費（率分）に占める実績変更対象間接費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用、租税公課）の割合：_____％

第6章 快適トイレの設置

（本章は災害復旧工事を除くすべての工事に該当する）

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

本工事は、快適トイレ設置の対象工事である。

設置の可否については、現場環境（工事期間、周辺環境、労働者配置状況等）を踏まえ、あらかじめ受発注者協議を行い、決定すること。

第7章 週休2日確保モデル工事等

（本章はすべての工事に該当する）

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

本工事は、「福島県土木部週休2日等工事試行要領」に定める工事のうち、☒としている箇所の対象工事である。

☒「週休2日確保モデル工事（発注者指定型）」 ☒月単位 ☐通 期

☐「週休2日確保交替制工事（発注者指定型）」 ☐月単位 ☐通 期

☐「完全週休2日モデル工事（発注者指定型）」

なお、「週休2日確保モデル工事（発注者指定型）」及び「週休2日確保交替制工事（発注者指定型）」において、受注者が「月単位の4週8休以上」を希望する場合、受発注者協議の上で変更することができる。

また、本試行対象外工事であっても、受注者が週休2日等の実施を希望する場合は、受発注者協議の上で対象とすることができる。

第8章 建設キャリアアップシステム活用工事

（本章はすべての工事に該当する）

- 1 本工事は、『福島県土木部発注工事等における建設キャリアアップシステム活用工事実施要領』の対象工事である。

- 2 受注者は実施要領に定める事項について遵守しなければならない。

（※なお、実施要領は技術管理課ホームページ参照）

第9章 ふくしまME（メンテナンスエキスパート）資格取得者の現場活用

（本章はすべての工事に該当する）

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

☒ 第10章 総 則

☒ 1 施工計画書

工程管理はバーチャート又はネットワークにより行うものとする。

なお、施工計画書作成にあたっては、「施工計画書作成の手引き（土木工事編）」
（技術管理課ホームページ参照）を参考にすることができる。

☐ 2 工事用地等の使用

☐ 1） _____ 作業に係るヤードとして、別添「 _____ 図」による土地を使用すること。（土地の使用は可能である。）

☐ 2） 使用にあたっての条件、制限等

☐ 3 近接工事：無し

1）工 事 名：

2）施工箇所：

4）注意・指示事項： _____

☐ 4 支給材料及び貸与品

支給材料及び貸与品、またその引き渡し場所等については、下記のとおりとする。

支給品目： _____ 数量： _____

引渡時期： _____

引渡場所： _____

☐ 5 工事現場発生品

1）工事現場発生品及びその引き渡し場所は、下記のとおりとする。

発生品目： _____

引渡時期： _____

引渡場所： _____

2）従来施設の撤去により発生した _____ は、 _____ 材料として再使用するものとし、使用にあたってはあらかじめ監督員の数量検査を受けなければならない。

☒ 6 建設副産物処理

☐ 1）下記の建設副産物は、現地において下記のとおりリサイクル処理するものとする。

建設副産物名	処理方法等	備考

- ☑ 2) 下記の建設副産物は、下記に示す方法で処理するものとする。ただし、施設は指定するものではない。

建設副産物名	処理方法	積算上の施設※
アスファルト合材	(再資源化・ 中間 ・最終)施設へ搬入	加藤道路(株)
無筋コンクリート	(再資源化・ 中間 ・最終)施設へ搬入	小林建設工業(株)
廃プラスチック類	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	斎藤運輸工業(株) 原町リサイクルセンター
	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	
	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	

※ 積算上の施設は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではなく、ここに明示した施設と異なる施設に処理する場合は、監督員の承諾を得ることとするが、設計変更の対象とはしない。なお、受入拒否等により処理施設の条件が異なる場合は、その記録をもって設計協議の対象とする。

- 3) 金属くずについては、簡単に分別可能であり、明らかにスクラップとして売却処分できるものについては、協議の対象とする。

□ 7 中間検査に関すること

- 1) 以下の対象工事（工種）の「有」について中間検査を実施する。毎月の履行報告時に実施予定時期を報告すること。なお、①～④に複数該当する場合には、中間検査の回数について監督員と協議すること。

対象要件	対象工事 (工種)	実施時期	備考 (具体的な工種等)
①竣工検査時に確認困難な工事(工種) (足場、仮設を撤去すると現場に行けなくなる等。)	□有 ・ □無	・対象工種が完成してから足場、仮設等を撤去するまでの間。	
②不可視部の工事(工種)で2)に示すもの	□有 ・ □無	・不可視部の施工が完了、又は概ね完了した時。 ・鉄筋構造物については、配筋が完了、又は概ね完了した時。	2)に示す工事 (工種)
③工期が1年以上となる工事。	□有 ・ □無	・協議による。	
④その他、発注者が必要とする工事(工種)	□有 ・ □無	・製作、仮組みが完了した時。 ・その他、発注者の指示による。	3)に示す工事 (工種)

注1) 監督員は、有無に○印を付けるとともに、備考に工種を記入すること。

また必要に応じ実施時期を修正すること。

- 2) ②不可視部の工事（工種）とは次のものとする。

□杭基礎、□場所打杭、□深礎杭、□ケーソン基礎、□地盤改良
□捨石均し、□被覆・根固め均し、□井筒潜函基礎、□山腹基礎床掘

- ☐上層路盤（1,000m²以上の工事）
☐現場打ちのボックスカルバート、擁壁（鉄筋 Co）
☐橋台・橋脚、☐現場制作 P C 橋、☐床版
☐水門・樋門
☐ブロック製作、ケーソン製作
☐覆工 Co の前段工事
☐その他【 】

3) ④その他、発注者が必要とする工種（工事）とは次のものとする。

- ☐桁の仮組立
- ☐水門扉、☐可動堰、☐スノーシェッド、☐ポンプ施設、☐除塵機、☐栈橋
- ☐堰堤（Co、盛土）
- ☐堰（工場制作）、ラバーダム
- ☐地盤変動等の影響が予想される掘削
- ☐仮橋、路面覆工（一般交通に供し、指定仮設として設置されるもの）
- ☐仮堤防（本堤防と同等の機能を求める仮堤防）
- ☐その他【 】

☒ 8 監督員による確認及び立会等

監督員による検査及び立会は、共通仕様書によるもののほか下記のとおりとする。

[illegible]☒ 9 施工管理

管理基準等については共通仕様書によるが、下記の工種については下記の規格値等で管理するものとする。

□ 1) 出来形管理

工 種	測定項目及び規格値	測定基準	測定箇所

□ 2) 品質管理

工種及び種別	試験項目及び試験方法	規格値	試験基準等

□ 3) 写真管理

工 種	撮影項目	撮影頻度	提出頻度

□ 10 コンクリートの圧縮強度試験

「共通仕様書 土木工事編Ⅱ」の「品質管理基準及び規格値」における「1セメント・コンクリート」によるもののほか、下記の構造物に使用するセメント・コンクリートの圧縮強度試験のうち、材齢 28 日圧縮強度試験は公的試験機関で実施すること。

構造物名	コンクリートの品名等	摘 要

☑ 11 用地取得及び支障物件

□ 1) 工事区域内の用地確保 (□ 済 ・ □ 一部未了)

工事区域内に用地の確保が未了である場合は、監督員と緊密な連絡を保ち、解決に協力すること。

【用地取得見込時期】 年 月 (□ 上旬 □ 中旬 □ 下旬)

☑ 2) 工事支障物件： □ 有 ・ ☑ 無

【支障物件移転予定時期】 年 月 (□ 上旬 □ 中旬 □ 下旬)

☑ 12 工事の履行報告 (工程会議)

工事着工後、履行状況については、当月末に監督員に提出すること。

なお、休日の場合は、日程について監督員と協議すること。

また、協議様式は、監督員の指示によること。

☑ 13 交通誘導員の配置

交通誘導員は 2～3 人 配置するものとし、24 人 (夜間) 57 人 (昼間) を配置する。

なお、詳細については施工計画書において監督員と協議すること。

☑ 14 作業工程

1) 一部の作業は、昼間作業とし、時間帯は 8 時～ 17 時までとする。

2) 一部の作業は、夜間作業とし、時間帯は 20 時～ 5 時までとする。

3) 現道の使用規制について

現道は、片側交互通行により本工事を施工するものとする

☐ 15 仮設☐ 1) 指定仮設の有無 ☐ 有☐ 2) 指定仮設

仮設物名	規格・寸法・構造	資料の有無	備考

☐ 3) 下記の仮設物は工事完了後も工事現場に存置すること。

仮設物名：_____ 数量等：_____

存置期間：_____

☐ 16 工事における現場環境改善

当該工事で実施する現場環境改善は、下表の計上費目別に指定する項目数を、実施する
内容から選択して実施すること。

計上費目	実施する項目数	実施する内容 (率計上分)
現場環境改善 (仮設備関係)	()	① 用水・電力等の供給設備 ② 緑化・花壇 ③ ライトアップ施設 ④ 見学路及び椅子の設置 ⑤ 昇降設備の充実 ⑥ 環境負荷の低減
現場環境改善 (営繕関係)	()	① 現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) ② 労働者宿舍の快適化 ③ デザインボックス (交通誘導警備員待機室) ④ 現場休憩所の快適化 ⑤ 健康関連設備及び厚生施設の充実等
現場環境改善 (安全関係)	()	① 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) ② 盗難防止対策 (警報器等) ③ 避暑 (熱中症予防)・防寒対策
地域連携	()	① 完成予想図 ② 工法説明図 ③ 工事工程表 ④ デザイン工事看板 (各工事PR看板含む) ⑤ 見学会等の開催 (イベント等の実施含む) ⑥ 見学所 (インフォメーションセンター) の設置及び管理運営 ⑦ パンフレット・工法説明ビデオ ⑧ 地域対策費 (地域行事等の経費を含む) ⑨ 社会貢献

☒ 17 工事名標示板

本工事には、県産木材を利用した工事名標示板を 1 基設置すること。

☐ 18 六価クロム溶出試験 (及びタンクリーチング試験)

本工事は、「六価クロム溶出試験 (及びタンクリーチング試験)」の対象工事であり、

下記に示す工事について六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

なお、試験方法は、セメント及びセメント固化剤を使用した改良土等の六価クロム溶出試験要領によるものとする。

また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

（六価クロム溶出試験対象工種及び検体数）

工 種	工 法	配合設計段階	施工後段階
		検体	検体
		検体	検体
		検体	検体

（タンクリーチング試験対象工種及び検体数）

工 種	工 法	検体数	備 考
		検体	
		検体	
		検体	

☑第11章 材 料

☑1 設計図書に指示されていない工事材料は下記の仕様による。

□1）一般資材

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考

※ 設計図書に規格等の明示のないものを記載する。

□2）再生材

材料名	規格等	使用箇所	備考

※ 再生骨材・再生アスファルト合材については、運搬距離40kmの範囲までの再資源化施設についてストック量を調査し使用することとする。これにおいても再生材が入手不可能であった場合は、発注者と受注者が協議を行った上で新材を使用することができるものとし、設計変更の対象とする。

□2 下記の工事材料については、受注者の責任においてその外観及び品質証明書等を照合して確認した資料、見本等を事前に監督員に提出し確認を受けること。

また、工事材料のうち試験を行わなければならない材料は下記のとおりとする。

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考
				確認資料・見本 ・試験()
				確認資料・見本 ・試験()

				確認資料・見本 ・試験()
--	--	--	--	-------------------

※ 備考欄で種別を選択する。(試験のカッコ書きは試験方法を記入する)

- 3 下記資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合又は調達地域内からの購入である場合においても設計価格と乖離がある場合には、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類(実際の取引伝票等)を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。

資 材 名	規 格	調達地域等

☑第12章 一般施工

☑1 建設発生土の処理

☑1) 他工事への流用: ☑ 無

工事名: _____ 路河川名: _____

施工場所: _____ 市・郡 _____ 町・村 _____ 大字 _____ 字 _____ 地内

運搬距離 _____ km

☑2) 発生処理 (0.24m³)

受入場所: 自由処分

運搬距離 2.0 km

☑2 他工事からの流用土

☑1) 他工事からの流用: ☑ 無

① 工事名: _____ 路河川名: _____

② 指定・施工場所: _____ 市・郡 _____ 町・村 _____ 大字 _____ 字 _____ 地内

③ 運搬の有無: ☐ 有 ・ ☐ 無 (_____ km)

④ 品 質: _____

品質の確認試験(_____)については、 _____ で実施

☑3 レディーミクストコンクリートの養生

- ☑1) レディーミクストコンクリートの養生は、使用するコンクリートの特性をよく理解し、コンクリート種別、打設時期の日平均気温、打設環境に応じて適切な養生を行うものとし、共通仕様書に示す養生期間を遵守すること。また、コンクリートの運搬、打設計画、養生等の方法について、施工計画書に具体的に明記すること。

本工事におけるレディーミクストコンクリートの養生について検討する項目は以下の☑印のとおり。

コンクリート種別	☐ 普通ポルトランドセメント
----------	----------------

	☒ 高炉セメントB種 ¹⁾ ☒ 混合セメントB種 ☐ フライアッシュセメントB種 ☐ シリカセメントB種
	☐ 早強ポルトランドセメント
	☐ 暑中コンクリート(日平均気温が25℃を超える場合) ☐ 寒中コンクリート(日平均気温が4℃以下になる場合) ☐ 連続して、あるいはしばしば 構造物の露出状態 水で飽和される部分 ²⁾ ☐ 普通の露出状態

1) 「高炉セメントコンクリートの特性と施工に関する留意点」は技術管理課ホームページ参照

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025b/kouro-semento.html>

2) 水路、水槽、橋台、橋脚、擁壁、トンネル覆工等で水面に近く水で飽和される部分、及びこれらの構造物の他、桁、床版等で水面から離れてはいるが、融雪、流水、水しぶき等のため水で飽和される

☑第13章 その他施工

☑1 工法の指定

工法は下記によるものとする。なお、現場条件等により、これにより難しい場合は監督員と協議のこと。

工 種	指 定 工 法	備考
マンホール更生工法	MLR 工法 (E 工法)	本工事の積算工法
マンホール内補修工 (目地)	V カット工法	本工事の積算工法
マンホール蓋更新工	セイフティーフラット工法	本工事の積算工法

□2 建築物又は工作物の解体

石綿障害予防法規則に基づき、解体等の作業における保護具の装着、湿潤を保つ措置を行う費用、石綿の使用の有無を分析によって調査した場合に要する費用については、当初設計では計上していないため、それらに要した費用については、発注者と受注者が協議の上、設計変更で計上するものとする。

また、石綿の使用の有無を分析によって調査する場合の工期の変更についても、福島県工事請負契約約款の関係条項に基づき適切に変更することとする。

□3 重建設機械分解・組立及び輸送に要する費用

下記の機械については、分解・組立及び輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画で分解・組立を必要としない機種・規格を選定し、使用した場合においても、設計変更の対象としない。

工 種	機 種	規 格

□4 ポリマー改質Ⅱ型アスファルト混合物の使用 ※ 車道および側帯の舗装新設、改築お

よび大規模な修繕（延長 200m 以上の全層打ち換え）を行う工事でポリマー改質Ⅱ型アスファルト混合物を使用する場合に記載

本工事は表層材料に耐流動対策混合物としてポリマー改質Ⅱ型アスファルト混合物を使用する工事であり、塑性変形輪数の基準値の適用区分となる道路区分等は以下のとおりである。（該当するものに「○」）

道路区分	舗装計画 (単位 1 日につき台)	交通量塑性変形輪数 (単位 1 ミリメートルにつき回)	該当欄
第 1 種、第 2 種	3,000 以上	3,000	
第 3 種第 1 級及び第 2 級	3,000 未満		
第 4 種第 1 級		1,500	
その他		500	
交差点等耐流動対策混合物として使用		1,500	

□ 5 植栽工 ※ 植栽に係る直接工事費が 50 万円以上となる工事の場合に記載

本工事で植栽する樹木等については、植樹保険に加入しなければならない。

また、工事完成届提出時まで、植樹保険付保証明書を提出しなければならない。

□ 6 鋼橋桁の輸送に要する費用

鋼橋桁については、(例えば東京)からの輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画書で示した鋼橋桁の製作場所が(例えば東京)より近距離である場合、設計変更の対象とする。

□ 第 14 章 ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針に基づく工事箇所

「共通仕様書 土木工事編Ⅰ」第 1 編第 1 章総則「1-1-3「ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針」の取扱い」の規定について、本工事では、特に以下の基本方針の L 印に該当するものについてユニバーサルデザインに配慮した施工をおこなうものとする。

□ 1 工事を行う基本方針（指針 P 13）

基本方針 1 すべての人が 快適 に利用できる施設

- ① 特定の人々が特別扱いされたり、いやな思いをすることのない施設
- ② 右利き、左利きに対応した施設
- ③ 利用方法や利用状況の説明が効果的に行われる施設
- ④ 視覚、聴覚、触覚など多様な手段で、必要な情報が十分に提供される施設
- ⑤ 補助器具や補助手段を効果的に活用できる施設
- ⑥ 繰り返しの動作や、長時間にわたる肉体的負担が伴わない施設
- ⑦ 利用場所に接近しやすく、利用する広さが適切な施設
- ⑧ 重要なものがよく見えるよう、視線が確保されている施設
- ⑨ 使用しようとする全てのものに容易に手が届く施設
- ⑩ 少ない労力で効率的に、楽に使える施設
- ⑪ 利用者に不自然な姿勢を強いない施設

- ☐⑫ プライバシーに配慮された施設
- ☐⑬ 天候や季節に左右されない施設
- ☐⑭ 疲れたときに休むことができる施設

基本方針2 すべての人が 簡単 に利用できる施設

- ☐① 使い方を直感的に理解できる施設
- ☐② 利用者の理解力や言語能力の違いが問題にならない施設
- ☐③ 必要な情報が容易にわかる施設

基本方針3 すべての人が 安全 に利用できる施設

- ☐① 安全に対する配慮が等しく確保される施設
- ☐② 危険や間違いやすい状況が発生しない施設
- ☐③ 使用方法を間違えても重大な結果につながらない施設
- ☐④ 注意が必要な操作において、不注意な操作を誘発しない施設
- ☐⑤ 危険なときや使用方法を間違えたときは、注意や警告を発する施設
- ☐⑥ 危険な部分が防護されている施設
- ☐⑦ 四季を通じて安全な施設
- ☐⑧ 災害時や不測の事態が生じて、安全に避難できる施設

基本方針4 さりげなく 美しい 施設

- ☐① 色や形状などの印象が、利用者にとって抵抗感がなく、受け入れられやすい施設
- ☐② 創意工夫された内容が、目立ちすぎず、さりげなくデザインされている施設
- ☐③ 地域の特性を生かし、周辺の景観と調和した施設
- ☐④ 自然や環境に配慮し、動植物にやさしい施設

基本方針5 どのような状況にも 柔軟 に対応できる施設

- ☐① できる限り同じ手段で利用できる施設
- ☐② 利用者に応じた使い方が選べる施設
- ☐③ 利用者のペースに合わせることができる施設
- ☐④ 情報がその重要さに応じて提供される施設
- ☐⑤ 補助器具の使用や人的介助に十分な空間を提供できる施設

☐2 特に重点をおいて工事する項目・箇所

☐第15章 記録保存の資料作成

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

- ☐1 本工事は道路構造物の記録保存の対象工事である。
以下の資料を作成要領に基づき作成すること。
 - ・道路構造物の記録保存資料
- ☐2 本工事は道路舗装構成物の記録保存の対象工事である。

以下の資料、作成要領に基づき作成すること。

- ・道路舗装構成等の記録保存資料

□ 第16章 1日未満で完了する作業の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は、施工実施にあたり、作業量が1日未満で完了するものと見込まれ、施工パッケージ型積算基準と乖離が認められた場合に、「1日未満で完了する作業の積算」に基づき積算が出来る工事である。

□ 第17章 施工箇所が点在する工事の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は「施工箇所が点在する工事の積算方法」の対象工事である。

対象地区：〇〇工区（施工箇所〇〇、〇〇）、△△工区（施工箇所〇〇）、
□□工区（施工箇所□□）（ホームページではこれらを対象地区という）
（なお、積算上の親工区は、△△工区（施工箇所〇〇）とする。）

□ 第18章 落橋防止装置の溶接施工等について

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事において落橋防止装置の溶接施工等を行う際には、本章に基づき実施すること。

□ 第19章 ICT活用工事

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

- 1 本工事の発注方式は（ ☐ 受注者希望型 ・ ☐ 発注者指定型 ）である。

□ 2 ICT活用工事（土工）

本工事は、「福島県土木部 ICT活用工事（土工等）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（土工）」の対象工事である。

□ 3 ICT活用工事（舗装工）

本工事は、「福島県土木部 ICT活用工事（舗装工）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（舗装工）」の対象工事である。

□ 4 ICT活用工事（浚渫工（港湾））

本工事は、「福島県土木部 ICT活用工事（浚渫工（港湾））実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（浚渫工（港湾））」の対象工事である。

□ 5 ICT活用工事（土工 1,000m³未満）

本工事は、「福島県土木部 ICT活用工事（土工 1,000m³未満）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理

の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（土工1,000m³未満）」の対象工事である。

□6 ICT活用工事（小規模土工）

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事（小規模土工）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（小規模土工）」の対象工事である。

☑第20章 舗装の切断作業時に発生する排水の具体的処理について

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

□第21章 「総合評価方式（標準型・簡易型）における技術提案書に記載された事項の実施状況」の確認について

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

☑第22章 熱中症対策に関する現場管理費補正及び工期の設定

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

1 本工事は、「土木工事における熱中症対策に関する試行要領」の対象工事である。

2 猛暑による作業不能日数

本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。

i) 作業不能日数：7日間

ii) 上記i)は、環境省が公表する東北地方福島（相馬）地点におけるWBGT値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去5年分（令和2年～6年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（3日）を除く。）において、8時から17時の間にWBGT値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したもの5年分を平均したものの。

iii) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方福島（相馬）地点におけるWBGT値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下第一位を四捨五入する。））がi)の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。

第23章 法定外の労災保険の付保

（本章はすべての工事に該当する）

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

受注者は、法定外の労災保険契約を締結したことを証明する書類（証券等の写し）を提出しなければならない。

第24章 異常気象時における現場状況の報告

異常気象時の工事現場における対応について下記のとおりとする。

1 異常気象時等の対象

(1) 大雨・洪水等の警報発令時

「工事現場の当該市町村」の気象警報を対象とする。

(2) 震度5弱以上の地震時

「工事現場の当該市町村」の震度5弱以上を対象とする。

ただし、気象条件及び現場条件等を勘案し、別途、監督員から指示がある場合は震度4の場合も対象とする。

2 パトロール等の実施及び報告の内容について

- ① 作業中であれば、作業を中止し、現場内及び周辺の状況把握に努める。
- ② 休工中であれば、必要に応じ2名以上を構成員とする警戒班(巡視員)を出動させて巡回点検(パトロール)を実施する。
- ③ 天気予報であらかじめ異常気象が予想される場合は、事前に防災監視体制を配備し待機する。
- ④ 危険箇所が発見された場合は、すみやかに危険箇所に立ち入らないよう防護措置を講じ、その旨を標示する。また、現場状況を把握し、2次災害防止に努める。
- ⑤ 警報が解除され、作業が再開する前には、工事現場の地盤のゆるみ、崩壊、陥没等の危険がないか入念に点検する。
- ⑥ 地震及び津波が発生した後に、作業を再開する前には、建設物、仮設物、資機材、建設機械、電気設備及び地盤、斜面状況等を十分点検する。
- ⑦ 異常の有無にかかわらず、点検結果を監督員(連絡が取れない場合は、係長又は課長)に適宜に報告する。また、報告方法は、まず電話連絡し、その後別紙様式にて、FAX又はメールする。

3 報告期限について

(1) 大雨・洪水等の警報発令時

警報発令後1時間以内及び降雨等の状況等により適宜。

(2) 震度5弱以上の地震時

地震発生後1時間以内。

(被害等が甚大でパトロールの実施が困難である場合などはこの限りでない)

(別紙様式)

〇〇〇建設事務所 〇〇〇部 〇〇課 〇〇〇 行 (FAX:024-〇〇〇-〇〇〇〇)

施工に応じた点検項目を設定すること。
「路面の凹凸」
「強風で倒れる恐れのある看板」等。

記載例

異常気象時等現場点検結果報告書 (例)

工事名	工第〇〇－４１３００－〇〇〇〇号 〇〇〇〇〇〇〇〇工事	
場 所	市	地内
請負者	〇〇〇〇〇(株)	
現場代理人	〇〇〇〇	
点検日時 (24時間表示)	開 始	令和〇〇年〇〇月〇〇日〇〇時〇〇分
	終 了	令和〇〇年〇〇月〇〇日〇〇時〇〇分
点検項目	異常の有無	
○現場内の状況		
・法面の崩壊	無し	
・法面の亀裂	有り (延長00m、法長00m)	
・法面からの湧水	無し	
・路面の陥没	無し	
・仮設の設置状況	無し	
・工事名看板、規制看板の設置状況	無し	
・架空線の切断、電柱の転倒等	無し	
・河川、水路の水位の上昇状況	無し	
・土石流の発生	無し	
・地すべりの発生	無し	
○現場周辺の状況		
・法面の状況	無し	
・路面の状況	無し	
・流末排水の状況	無し	
・雨量計の読み取り	000 mm	
・土石流危険渓流の状況	無し	
・砂防指定地の状況	無し	
・急傾斜地崩壊危険区域の状況	無し	
・地すべり危険区域の状況	無し	
・その他異常の有無	無し	
処置内容		
・No. 0～No. 10左側、切土法面に亀裂発見したため、杭柵を施工し、ブルーシートを被せて応急処置を行った。		

第25章 再生資源利用計画書

(本章はすべての工事に該当する)

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

第26章 再生資源利用促進計画書

(本章はすべての工事に該当する)

- 1 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

- 2 受注者は、建設発生土の搬出先について、事前に当該工事の搬出先が盛土規制法など各種法令の許可状況等を満たしているか確認し、その結果を再生資源利用促進計画の添付資料（確認結果の現場掲示例※技術管理課ホームページ参照）として、工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
- 3 受注者は、建設発生土の搬出先に受領書（※技術管理課ホームページ参照）の交付を求め、その写しを5年間保存し、受領書の写しを完成図書に添付しなければならない。搬出先が県土木部の有償民間受入地の場合、受領書は「公共工事建設発生土の民間受入に関する試行要領」第9条の規定によるものとする。（※試行要領は技術管理課ホームページ参照）
- 4 受注者は、土壌汚染対策法の手続き状況を確認し、確認結果（確認結果の現場掲示例※技術管理課ホームページ参照）を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

□第27章 三者協議

本工事は、三者協議会実施要領の対象工事である。

□第28章 国土強靱化事業の取組に関する広報

本工事は国土強靱化事業の関連工事であるため、工事名標示板に「国土強靱化対策工事」の記載を行うこと。

記載方法については、下記を参照し監督員と協議すること。

工事名標示板のイメージ（例）

ご協力をお願いします	
洪水被害を防ぐため、 土砂を撤去しています	
いのちとくらしをまもる防災減災 国土強靱化対策工事	
令和○年○月○日まで 時間帯○:○○～○:○○	
河川(交付)工事(開削)	
発注者	福島県○○建設事務所 ○○課
施工者	○○○○建設株式会社
電話	○○-○○○○-○○○○

※主な工種等の記載に加え、枠内の記載を行う。

□第29章 そ の 他

総 括 情 報 表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日	00 市 町 村 実施設計書 当初 00000000000 0 1 実施単価 71 S（相双 1）地区 00-07. 07. 15 (0)		
諸経費体系 ファイル名	1 土木工事 00000000000当初R7原町区公共下水道管路施設更生（本町分区）工事		
	当 世 代		前 世 代
前払率 諸経費工種 冬期歩掛補正 契約保証補正 施工地域補正 現場環境改善費 週休二日補正	50 36 下水道（4） 00 冬期割増なし 01 金銭的保证 06（土木）一般交通影響有り 2 00 必要無し 02 4週8休以上（月単位）		

工種条件

条件	条件値	名称
A 水替費区分	0	水替費なし
	1	水替費あり
B 山林砂防工置き換え区分	0	山林砂防工置き換えなし
	1	山林砂防工置き換えあり
C 時間的制約を受ける場合の労務単価補正	1	時間的制約を受ける(補正1.06)
	2	時間的制約を著しく受ける(補正1.14)
D 夜間工事の場合の労務単価補正	1	20時開始の夜間工事(補正1.5)
	2	19時開始の夜間工事(補正1.437)
	3	18時開始の夜間工事(補正1.375)
E 特殊勤務費[円]		
F 作業日数集計指示	1	作業日数集計無
	2	作業日数集計 1
	3	作業日数集計 2
	4	作業日数集計 3
	5	作業日数集計 4
	6	作業日数集計 5

00000000000

南 相 馬 市

金 抜 き

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
管路施設						Y1010005936
		1	式			工種 第0001号表
直接工事費						
安全費						Z0008
			式			
工事名標示板加算額						S9990 00
		1.0	基			施工 第0 -0067号表
営繕費						Z0007
			式			
工事名標示板 1100×1600 枠付 カプセル反射(オレンジ)						T9941 00
		1.0	台			
共通仮設費(率)						Z0009
			式			
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
			式			
工事原価						

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費						
			式			
工事価格						
工事価格	(まるめ)					
消費税等相当額						
			式			
工事費計						

工 種 明 細 表

頁0-0004

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路施設 Y1010005936					工種 第0001号表
マンホール更生工（更生・防食・耐震対応）					Y2141006189
	1	式			工種 第0002号表
付帯工（マンホール更生工）					Y213W005937
	1	式			工種 第0015号表
マンホール蓋更新工					Y2141006189
	1	式			工種 第0023号表
付帯工（マンホール蓋更新工）					Y213W005937
	1	式			工種 第0027号表
仮設工					Y2093
	1.0	式			工種 第0030号表
*** 単位当たり ***	1	式			

マンホール更生工（更生・防食・耐震対応） Y2141006189					工種 第0002号表
複合マンホール更生工（本1-1-1） 2号人孔 h=4.890m 更生・防食・耐震対応	1	式			Y32B7005300 工種 第0003号表
複合マンホール更生工（本3-7-1） 2号人孔 h=6.750m 更生・防食・耐震対応	1	式			Y32B7005300 工種 第0007号表
複合マンホール更生工（本3-8-1） 特殊号人孔 h=7.865m 更生・防食・耐震対応	1	式			Y32B7005300 工種 第0011号表
*** 単位当たり ***	1	式			

頁0-0005

金抜き

工 種 明 細 表

頁0-0006

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
更生工材料費（本1-1-1） Y4157					工種 第0004号表
片斜壁更生材 片斜-600 (H=600) 600×900 分割仕様 資材単価決定表	1.0	個			F0010 1 00 070715
片斜壁更生材 片斜-900 (H=600) 900×1200 資材単価決定表	1.0	個			F0011 1 00 070715
直壁更生材 直壁-1200 (H=1200) 2号人孔用 資材単価決定表	2.0	個			F0004 1 00 070715
直壁更生材 直壁-1200 (H=600) 2号人孔用 資材単価決定表	1.0	個			F0003 1 00 070715
充てん樹脂 資材単価決定表	147.71	k g			F0012 1 00 070715
耐酸エポキシパテ 耐酸性 資材単価決定表	17.51	k g			F0013 1 00 070715
アルカリ付与剤 資材単価決定表	4.48	k g			F0014 1 00 070715
シリコーン 資材単価決定表	8.75	set			F0015 1 00 070715
足掛け金物 (W300) 参考：MN170D-RF (SWCH) 資材単価決定表	16.0	本			F0016 1 00 070715
補助材料費 材料費合計の5%	5.0	%			#0001
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 明 細 表

頁0-0007

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
更生工施工費（本1-1-1） Y4157					工種 第0005号表
施工前調査工 50m2未満 MLR工法 E工法《積算資料》P20	14.92	m 2			V8101 00 070715 施工 第0 -0001号表
足掛け金物切断工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P21	16.0	本			V8105 00 070715 施工 第0 -0004号表
マンホール内洗浄工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P22	14.92	m 2			V8108 00 070715 施工 第0 -0005号表
アルカリ付与剤塗布工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P23	14.92	m 2			V8111 00 070715 施工 第0 -0007号表
直壁更生材設置工(2号・1段目) 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P24	1.0	枚			V9102 00 070715 施工 第0 -0008号表
直壁更生材設置工(2号・積上) 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P24	2.0	枚			V9103 00 070715 施工 第0 -0009号表
斜壁更生材設置工(2号・斜壁) 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P24	2.0	枚			V9104 00 070715 施工 第0 -0010号表
端部処理工 深さ4以上 MLR工法 E工法《積算資料》P25	8.47	m			V9105 00 070715 施工 第0 -0011号表
樹脂充てん工 深さ4m以上 円形マンホール 本1-1-1 MLR工法 E工法《積算資料》P26	147.71	k g			V9106 00 070715 施工 第0 -0012号表
足掛け金物設置工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P27	16.0	本			V8114 00 070715 施工 第0 -0013号表
マンホール内仕上工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P30	14.92	m 2			V8117 00 070715 施工 第0 -0014号表
*** 単位当たり ***	1	式			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

工 種 明 細 表

頁0-0008

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
更生工付帯工（本1-1-1） Y4157					工種 第0006号表
仮設足場設置/撤去工 MLR工法 E工法《積算資料》P32	9.39	m 2			V8119 00 070715 施工 第0 -0015号表
断面修復工 厚み10mm未満 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P31	14.92	m 2			V8123 00 070715 施工 第0 -0016号表
新り工/ケレン工 5～10mm程度 MLR工法 E工法《積算資料》P33	14.92	m 2			V8121 00 070715 施工 第0 -0018号表
*** 単位当たり ***	1	式			

複合マンホール更生工（本3-7-1） Y32B7005300					工種 第0007号表
更生工材料費（本3-7-1）	1	式			Y4157 工種 第0008号表
更生工施工費（本3-7-1）	1	式			Y4157 工種 第0009号表
更生工付帯工（本3-7-1）	1	式			Y4157 工種 第0010号表
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 明 細 表

頁0-0009

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
更生工材料費（本3-7-1） Y4157					工種 第0008号表
片斜壁更生材 片斜-600（H=600）600×900 分割仕様 資材単価決定表	1.0	個			F0010 1 00 070715
片斜壁更生材 片斜-900（H=600）900×1200 資材単価決定表	1.0	個			F0011 1 00 070715
直壁更生材 直壁-1200（H=1200） 2号人孔用 資材単価決定表	4.0	個			F0004 1 00 070715
直壁更生材 直壁-1200（H=300） 2号人孔用 資材単価決定表	1.0	個			F0002 1 00 070715
充てん樹脂 資材単価決定表	215.82	k g			F0012 1 00 070715
耐酸エポキシパテ 耐酸性 資材単価決定表	19.39	k g			F0013 1 00 070715
アルカリ付与剤 資材単価決定表	6.54	k g			F0014 1 00 070715
シリコーン 資材単価決定表	12.98	set			F0015 1 00 070715
足掛け金物（W300） 参考：MN170D-RF（SWCH） 資材単価決定表	20.0	本			F0016 1 00 070715
補助材料費 材料費合計の5%	5.0	%			#0001
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 明 細 表

頁0-0010

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
更生工施工費（本3-7-1） Y4157					工種 第0009号表
施工前調査工 50m2未満 MLR工法 E工法《積算資料》P20	21.80	m 2			V8101 00 070715 施工 第0 -0020号表
足掛け金物切断工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P21	20.0	本			V8105 00 070715 施工 第0 -0023号表
マンホール内洗浄工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P22	21.80	m 2			V8108 00 070715 施工 第0 -0024号表
アルカリ付与剤塗布工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P23	21.80	m 2			V8111 00 070715 施工 第0 -0026号表
直壁更生材設置工 (2号・1段目) 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P24	1.0	枚			V9102 00 070715 施工 第0 -0027号表
直壁更生材設置工 (2号・積上) 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P24	4.0	枚			V9103 00 070715 施工 第0 -0028号表
斜壁更生材設置工 (2号・斜壁) 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P24	2.0	枚			V9104 00 070715 施工 第0 -0029号表
端部処理工 深さ4以上 MLR工法 E工法《積算資料》P25	8.92	m			V9105 00 070715 施工 第0 -0030号表
樹脂充てん工 深さ4m以上 円形マンホール 本3-7-1 MLR工法 E工法《積算資料》P26	215.82	k g			V9107 00 070715 施工 第0 -0031号表
足掛け金物設置工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P27	20.0	本			V8114 00 070715 施工 第0 -0032号表
マンホール内仕上工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P30	23.80	m 2			V8117 00 070715 施工 第0 -0033号表
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 明 細 表

頁0-0011

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
更生工付帯工（本3-7-1） Y4157					工種 第0010号表
仮設足場設置/撤去工					V8119 00 070715
MLR工法 E工法《積算資料》P32	16.40	m 2			施工 第0 -0034号表
断面修復工 厚み10mm未満 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P31	21.80	m 2			V8123 00 070715
新り工/ケレン工 5～10mm程度 MLR工法 E工法《積算資料》P33	21.80	m 2			V8121 00 070715
*** 単位当たり ***	1	式			施工 第0 -0037号表
*****					*****
複合マンホール更生工（本3-8-1） Y32B7005300					工種 第0011号表
更生工材料費（本3-8-1）					Y4157
	1	式			工種 第0012号表
更生工施工費（本3-8-1）					Y4157
	1	式			工種 第0013号表
更生工付帯工（本3-8-1）					Y4157
	1	式			工種 第0014号表
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 明 細 表

頁0-0012

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
更生工材料費（本3-8-1） Y4157					工種 第0012号表
片斜壁更生材 片斜-600 (H=450) 600×900 資材単価決定表	1.0	個			F0009 1 00 070715
直壁更生材 直壁-900 (H=900) 1号人孔用 資材単価決定表	1.0	個			F0001 1 00 070715
直壁更生材 直壁-1500 (H=1200) 3号人孔用 資材単価決定表	5.0	個			F0006 1 00 070715
直壁更生材 直壁-1500 (H=900) 3号人孔用 資材単価決定表	1.0	個			F0005 1 00 070715
平板更生材 W: 300 L: 1400 資材単価決定表	5.0	枚			F0007 1 00 070715
スラブリング スラブリング-900 資材単価決定表	1.0	個			F0008 1 00 070715
充てん樹脂 資材単価決定表	310.46	k g			F0012 1 00 070715
耐酸エポキシパテ 耐酸性 資材単価決定表	31.69	k g			F0013 1 00 070715
アルカリ付与剤 資材単価決定表	9.41	k g			F0014 1 00 070715
シリコーン 資材単価決定表	15.95	set			F0015 1 00 070715
足掛け金物 (W300) 参考: MN170D-RF (SWCH) 資材単価決定表	2.0	本			F0016 1 00 070715
足掛け金物 参考: MN175D-RF (SWCH) 資材単価決定表	15.0	本			F0017 1 00 070715
補助材料費 材料費合計の5%	5.0	%			#0001
*** 単位当たり ***	1	式			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

工 種 明 細 表

頁0-0013

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
更生工施工費（本3-8-1） Y4157					工種 第0013号表
施工前調査工 50m2未満 MLR工法 E工法《積算資料》P20	31.36	m 2			V8101 00 070715 施工 第0 -0020号表
足掛け金物切断工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P21	17.0	本			V8105 00 070715 施工 第0 -0023号表
マンホール内洗浄工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P22	31.36	m 2			V8108 00 070715 施工 第0 -0024号表
アルカリ付与剤塗布工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P23	31.36	m 2			V8111 00 070715 施工 第0 -0026号表
直壁更生材設置工(特殊号・下部・1段目) 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P24	1.0	枚			V9111 00 070715 施工 第0 -0039号表
直壁更生材設置工(特殊号・下部・積上) 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P24	5.0	枚			V9112 00 070715 施工 第0 -0040号表
直壁更生材設置工(特殊号・上部・1段目) 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P24	1.0	枚			V9113 00 070715 施工 第0 -0041号表
斜壁更生材設置工(特殊号・斜壁) 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P24	1.0	枚			V9114 00 070715 施工 第0 -0042号表
斜壁更生材設置工(特殊号・ 床版部・スリリング) 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P24	6.0	枚			V9115 00 070715 施工 第0 -0043号表
端部処理工 深さ4m以上 本1-14-7 MLR工法 E工法《積算資料》P25	17.72	m			V9116 00 070715 施工 第0 -0044号表
樹脂充てん工 深さ4m以上 円形マンホール 本3-8-1 MLR工法 E工法《積算資料》P26	310.46	k g			V9117 00 070715 施工 第0 -0045号表
足掛け金物設置工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P27	17.0	本			V8114 00 070715 施工 第0 -0032号表
マンホール内仕上工 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P30	31.36	m 2			V8117 00 070715 施工 第0 -0033号表
*** 単位当たり ***	1	式			

0000000000

南 相 馬 市

金抜き

工 種 明 細 表

頁0-0014

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
更生工付帯工（本3-8-1） Y4157					工種 第0014号表
仮設足場設置/撤去工 MLR工法 E工法《積算資料》P32	20.60	m 2			V8119 00 070715 施工 第0 -0034号表
断面修復工 厚み10mm未満 深さ4m以上 MLR工法 E工法《積算資料》P31	31.36	m 2			V8123 00 070715 施工 第0 -0035号表
新り工/ケレン工 5～10mm程度 MLR工法 E工法《積算資料》P33	31.36	m 2			V8121 00 070715 施工 第0 -0037号表
*** 単位当たり ***	1	式			

付帯工（マンホール更生工） Y213W005937					工種 第0015号表
付帯工	1	式			Y3014 工種 第0016号表
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 明 細 表

頁0-0015

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
付帯工 Y3014					工種 第0016号表
内副管撤去復旧工	1	式			Y4485006256 工種 第0017号表
構造物とりこわし工	1	式			Y4485006256 工種 第0018号表
人孔内補修工	1	式			Y4058 工種 第0019号表
人孔内止水工	1	式			Y4058 工種 第0020号表
殻運搬処理	1	式			Y4448006259 工種 第0021号表
スクラップ	1	式			Y454R006321 工種 第0022号表
*** 単位当たり ***	1	式			

内副管撤去復旧工 Y4485006256					工種 第0017号表
塩ビ管切断工 φ150 水道事業実務必携-第2部-P97、106	5.0	口			VD3001 00 070715 施工 第0 -0046号表
内副管取付工 (φ150) φ150 下水道標準歩掛 第1巻 A-2-9	5.0	箇所			VD08910 00 070715 施工 第0 -0047号表
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 明 細 表

頁0-0016

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工 Y4485006256					工種 第0018号表
構造物とりこわし工（人力施工） 無筋構造物	0.019	m3			S7308 00 070715 施工 第0 -0049号表
*** 単位当たり ***	1	式			

人孔内補修工 Y4058					工種 第0019号表
Vカット工 人孔内 斜壁、直壁 下水道管路管理積算資料-2023- P196、208	1.5	m			V8216 00 070715 施工 第0 -0050号表
*** 単位当たり ***	1	式			

人孔内止水工 Y4058					工種 第0020号表
止水プラグ損料（φ250） マルチタイプ（φ200～400） 本1-1-1 機械器具損料算出表	7.6	日			FSP200 00 070715
止水プラグ損料（φ150～φ200） マルチタイプ（φ100～200） 本3-7-1 10.7×3 機械器具損料算出表	32.1	日			FSP150 00 070715
止水プラグ損料（φ250） マルチタイプ（φ200～400） 本3-7-1 機械器具損料算出表	10.7	日			FSP200 00 070715
止水プラグ損料（φ150～φ200） マルチタイプ（φ100～200） 本3-8-1 14.5×6 機械器具損料算出表	87.0	日			FSP150 00 070715
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 明 細 表

頁0-0017

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬処理 Y4448006259					工種 第0021号表
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物ととりこわし 機械積込	0.019	m3			SPA961 00 070715 施工 第0 -0053号表
現場発生品及び支給品運搬 DID区間なし 廃プラ	0.075	t			SPA082 00 070715 施工 第0 -0054号表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し 廃プラ	0.075	t			SPA084 00 070715 施工 第0 -0055号表
* 調整データ *		調整式			#0040 A=1, B=1, C=7
コンクリート殻処分費 コンクリート(無筋) 再資源化 小林建設工業(有)	0.04	t			FSS001 00 070715
廃プラスチック処分費 破砕(再資源化・減容化) 斎藤運輸工業(株) 原町リサイクルセンター	0.075	m3			FSS002 00 070715
*** 単位当たり ***	1	式			

スクラップ Y454R006321					工種 第0022号表
現場発生品及び支給品運搬 DID区間なし スクラップ	0.05	t			SPA082 00 070715 施工 第0 -0054号表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し スクラップ	0.05	t			SPA084 00 070715 施工 第0 -0055号表
* 調整データ *	1	調整式			#0040 A=1, B=1, C=5
スクラップ費 ヘビーH2 物価資料単価表	0.05	t			FTS501P 00 070715
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 明 細 表

頁0-0018

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール蓋更新工 Y2141006189					工種 第0023号表
マンホール蓋更新工 A s 舗装部 φ600					Y32B7005300
	1	式			工種 第0024号表
*** 単位当たり ***	1	式			
*****					*****
マンホール蓋更新工 Y32B7005300					工種 第0024号表
材料費					Y4157
	1	式			工種 第0025号表
マンホール蓋更新工					Y4157
	1	式			工種 第0026号表
*** 単位当たり ***	1	式			
*****					*****
材料費 Y4157					工種 第0025号表
マンホール蓋 T-25 φ600 浮上防止・転落防止兼用梯子無し					TG236 00 070715
	5.0	個			
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 明 細 表

頁0-0019

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール蓋更新工 Y4157					工種 第0026号表
マンホール蓋更新工 円形カッター 切断径φ1100 切断厚 150mm	5.0	ヶ所			VSF1100 00 070715 施工 第0 -0056号表
現場発生品及び支給品運搬 DID区間なし	0.46	t			SPA082 00 070715 施工 第0 -0054号表
現場発生品及び支給品積み込み・荷卸し	0.46	t			SPA084 00 070715 施工 第0 -0055号表
* 調整データ *		調整式			#0040 A=1, B=1, C=5
スクラップ費 ヘビーH2 物価資料単価表	0.46	t			FTS501P 00 070715
*** 単位当たり ***	1	式			

付帯工（マンホール蓋更新工） Y213W005937					工種 第0027号表
舗装撤去工	1	式			Y3014 工種 第0028号表
*** 単位当たり ***	1	式			

舗装撤去工 Y3014					工種 第0028号表
殻運搬処理	1	式			Y4448006259 工種 第0029号表
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 明 細 表

頁0-0020

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬処理 Y4448006259					工種 第0029号表
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)	0.15	m3			SPA961 00 070715 施工 第0 -0063号表
土砂等運搬 小規模 バックホ	0.20	m3			SPA105 00 070715 施工 第0 -0064号表
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準以外)	0.20	m3			SPA125 00 070715 施工 第0 -0065号表
整地 残土受入れ地での処理	0.20	m3			SPA109 00 070715 施工 第0 -0066号表
* 調整データ *		調整式			#0040 A=1, B=1, C=7
アスファルト殻処分費 再資源化 加藤道路株式会社	0.35	t			FSS003 00 070715
*** 単位当たり ***	1	式			

仮設工 Y2093					工種 第0030号表
交通管理工	1.0	式			Y32DV005938 工種 第0031号表
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 明 細 表

頁0-0021

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通管理工 Y32DV005938					工種 第0031号表
交通誘導員（夜間）					Y451I005939
	1	式			工種 第0032号表
交通誘導員（昼間）					Y451I005939
	1	式			工種 第0033号表
*** 単位当たり ***	1	式			
*****					*****
交通誘導員（夜間） Y451I005939					工種 第0032号表
交通誘導警備員B [0.908] 更生工	24.0	人			R0900 00 070715
*** 単位当たり ***	1	式			
D=1 20時開始の夜間工事（補正1.5）					
*****					*****
交通誘導員（昼間） Y451I005939					工種 第0033号表
交通誘導警備員B [0.908] 付帯工	57.0	人			R0900 00 070715
*** 単位当たり ***	1	式			

施 工 内 訳 表

頁0-0022

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
施工前調査工 V8101 50m2未満	50	m 2			施工 第0 -0001号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	1.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0002号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	50	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0023

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラック運転工 V8303 110kW (150PS) 2t	1	日			施工 第0 -0002号表 特単単価適用日：07年07月15日
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	28.2	L			T0250
トラック損料 110kW (150PS) 2t 機械器具損料算出表	6.0	時間			F8203
*** 単位当たり ***	1	日			

発動発電機運転工 V8302 13kW 10.5kVA	1	日			施工 第0 -0003号表 特単単価適用日：07年07月15日
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	11.4	L			T0250
発動発電機損料 13kW 10.5kVA 機械器具損料算出表	1.0	日			F8202
*** 単位当たり ***	1	日			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0024

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
足掛け金物切断工 V8105 深さ4m以上	35	本			施工 第0 -0004号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0002号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	35	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0025

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール内洗浄工 V8108 深さ4m以上	100	m 2			施工 第0 -0005号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
高圧洗浄車運転工 154kW (210PS) 4t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8301 施工 第0-0006号表
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0002号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	100	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0026

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
高圧洗浄車運転工 V8301 154kW(210PS)4t	1	日			施工 第0 -0006号表 特単単価適用日：07年07月15日
軽油 ミニローリー（パトロール給油）	40.2	L			T0250
運転手（特殊） [0.778]	1.0	人			R0120
高圧洗浄車損料 154kW(210PS)4t 機械器具損料算出表	6.0	時間			F8201
*** 単位当たり ***	1	日			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0027

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アルカリ付与剤塗布工 V8111 深さ4m以上	60	m 2			施工 第0 -0007号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903]	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0002号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	60	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0028

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直壁更生材設置工(2号・1段目) V9102 深さ4m以上	3	枚			施工 第0 -0008号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0002号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	3	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0029

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直壁更生材設置工(2号・積上) V9103 深さ4m以上	4	枚			施工 第0-0009号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0002号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	4	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0030

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
斜壁更生材設置工(2号・斜壁) V9104 深さ4m以上	3	枚			施工 第0 -0010号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0002号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	3	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0031

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
端部処理工 V9105 深さ4以上	20	m			施工 第0 -0011号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0002号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	20	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0032

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
樹脂充てん工 V9106 深さ4m以上 円形マンホール 本1-1-1	288	k g			施工 第0 -0012号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
押え治具損料 No. 本1-1-1 資材単価決定表	3.0	日			F9001
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0002号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	288	k g			
*** 単位当たり ***	1	k g			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0033

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
足掛け金物設置工 V8114 深さ4m以上	15	本			施工 第0 -0013号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903]	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
コアドリル損料 足掛け金物設置用 資材単価決定表	1.0	日			F9005
コアビット ダイヤモンドビット 資材単価決定表	15.0	本			F9006
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0002号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	15	本			

00000000000

南 相 馬 市

金 抜 き

施 工 内 訳 表

頁0-0035

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール内仕上エ V8117 深さ4m以上	100	m 2			施工 第0 -0014号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903]	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
清掃仕上剤 資材単価決定表	10.0	k g			F8218
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0002号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	100	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0036

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設足場設置/撤去工 V8119	30	m 2			施工 第0 -0015号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
とび工 [0.860]	1.0	人			R0270
特殊作業員 [0.769]	1.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
仮設足場資材 資材単価決定表	30.0	m 2			F9007
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0002号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	30	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0037

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
断面修復工 V8123 厚み10mm未満 深さ4m以上	10	m 2			施工 第0 -0016号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1	人			R0010
左官 [0.835]	2	人			R0290
普通作業員 [0.828]	1	人			R0030
クレーン付トラック運転工 150kW (204PS) 4t 2t吊り MLR工法 E工法《積算資料》	1	日			V8308 施工 第0-0017号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	10	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0038

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
クレーン付トラック運転工 V8308 150kW (204PS) 4t 2t吊り	1	日			施工 第0 -0017号表 特単単価適用日：07年07月15日
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	37.8	L			T0250
クレーン付きトラック損料 150kW (204PS) 4t 2t吊り 機械器具損料算出表	6.0	時間			F8208
*** 単位当たり ***	1	日			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0039

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
研りエ/ケレンエ V8121 5～10mm程度	10	m 2			施工 第0 -0018号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	1.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	2.0	人			R0030
諸器具損料(研りエ/ケレンエ) 研りエ/ケレンエ MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8310 施工 第0-0019号表
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0002号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0003号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	10	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0040

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
諸器具損料(研リエ/ケレンエ) V8310 研リエ/ケレンエ	1	日			施工 第0 -0019号表 特単単価適用日：07年07月15日
壁面切削機損料 資材単価決定表	1.0	日			F9008
特殊ビット損料 資材単価決定表	1.0	日			F9009
*** 単位当たり ***	1	日			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0041

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
施工前調査工 V8101 50m2未満	50	m 2			施工 第0 -0020号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	1.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	50	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0042

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラック運転工 V8303 110kW (150PS) 2t	1	日			施工 第0 -0021号表 特単単価適用日：07年07月15日
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	28.2	L			T0250
トラック損料 110kW (150PS) 2t 機械器具損料算出表	6.0	時間			F8203
*** 単位当たり ***	1	日			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
発動発電機運転工 V8302 13kW 10.5kVA	1	日			施工 第0 -0022号表 特単単価適用日：07年07月15日
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	11.4	L			T0250
発動発電機損料 13kW 10.5kVA 機械器具損料算出表	1.0	日			F8202
*** 単位当たり ***	1	日			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0043

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
足掛け金物切断工 V8105 深さ4m以上	35	本			施工 第0 -0023号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	35	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0044

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール内洗浄工 V8108 深さ4m以上	100	m 2			施工 第0 -0024号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
高圧洗浄車運転工 154kW (210PS) 4t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8301 施工 第0-0025号表
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	100	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0045

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
高圧洗浄車運転工 V8301 154kW(210PS)4t	1	日			施工 第0 -0025号表 特単単価適用日：07年07月15日
軽油 ミニローリー（パトロール給油）	40.2	L			T0250
運転手（特殊） [0.778]	1.0	人			R0120
高圧洗浄車損料 154kW(210PS)4t 機械器具損料算出表	6.0	時間			F8201
*** 単位当たり ***	1	日			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0046

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アルカリ付与剤塗布工 V8111 深さ4m以上	60	m 2			施工 第0 -0026号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903]	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	60	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0047

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直壁更生材設置工(2号・1段目) V9102 深さ4m以上	3	枚			施工 第0 -0027号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	3	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0048

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直壁更生材設置工(2号・積上) V9103 深さ4m以上	4	枚			施工 第0 -0028号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	4	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0049

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
斜壁更生材設置工(2号・斜壁) V9104 深さ4m以上	3	枚			施工 第0 -0029号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	3	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0050

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
端部処理工 V9105 深さ4以上	20	m			施工 第0 -0030号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	20	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0051

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
樹脂充てん工 V9107 深さ4m以上 円形マンホール 本3-7-1	288	k g			施工 第0 -0031号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
押え治具損料 No. 本3-7-1 資材単価決定表	3.0	日			F9002
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	288	k g			
*** 単位当たり ***	1	k g			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0052

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
足掛け金物設置工 V8114 深さ4m以上	15	本			施工 第0 -0032号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903]	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
コアドリル損料 足掛け金物設置用 資材単価決定表	1.0	日			F9005
コアビット ダイヤモンドビット 資材単価決定表	15.0	本			F9006
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	15	本			

00000000000

南 相 馬 市

金 抜 き

施 工 内 訳 表

頁0-0054

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール内仕上エ V8117 深さ4m以上	100	m 2			施工 第0 -0033号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903]	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
清掃仕上剤 資材単価決定表	10.0	k g			F8218
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	100	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0055

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設足場設置/撤去工 V8119	30	m 2			施工 第0 -0034号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
とび工 [0.860]	1.0	人			R0270
特殊作業員 [0.769]	1.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
仮設足場資材 資材単価決定表	30.0	m 2			F9007
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	30	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0056

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
断面修復工 V8123 厚み10mm未満 深さ4m以上	10	m 2			施工 第0 -0035号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1	人			R0010
左官 [0.835]	2	人			R0290
普通作業員 [0.828]	1	人			R0030
クレーン付トラック運転工 150kW (204PS) 4t 2t吊り MLR工法 E工法《積算資料》	1	日			V8308 施工 第0-0036号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	10	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0057

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
クレーン付トラック運転工 V8308 150kW (204PS) 4t 2t吊り	1	日			施工 第0 -0036号表 特単単価適用日：07年07月15日
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	37.8	L			T0250
クレーン付きトラック損料 150kW (204PS) 4t 2t吊り 機械器具損料算出表	6.0	時間			F8208
*** 単位当たり ***	1	日			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0058

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
研りエ/ケレンエ V8121 5～10mm程度	10	m 2			施工 第0 -0037号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	1.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	2.0	人			R0030
諸器具損料(研りエ/ケレンエ) 研りエ/ケレンエ MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8310 施工 第0-0038号表
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
*** 合 計 ***	10	m 2			
*** 単位当たり ***	1	m 2			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0059

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
諸器具損料(研リエ/ケレンエ) V8310 研リエ/ケレンエ	1	日			施工 第0 -0038号表 特単単価適用日：07年07月15日
壁面切削機損料 資材単価決定表	1.0	日			F9008
特殊ビット損料 資材単価決定表	1.0	日			F9009
*** 単位当たり ***	1	日			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0060

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直壁更生材設置工(特殊号・下部・1段目) V9111 深さ4m以上	3	枚			施工 第0 -0039号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	3	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0061

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直壁更生材設置工(特殊号・下部・積上) V9112 深さ4m以上	4	枚			施工 第0 -0040号表 特単単価適用日 : 07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役=MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	4	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0062

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直壁更生材設置工(特殊号・上部・1段目) V9113 深さ4m以上	4	枚			施工 第0 -0041号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	4	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0063

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
斜壁更生材設置工(特殊号・斜壁) V9114 深さ4m以上	5	枚			施工 第0 -0042号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	5	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0064

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
斜壁更生材設置工(特殊号・ V9115 床版部・ｽﾗﾌﾞﾘﾝｸﾞ) 深さ4m以上	8	枚			施工 第0 -0043号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	8	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0065

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
端部処理工 V9116 深さ4m以上 本1-14-7	20	m			施工 第0 -0044号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	20	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0066

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
樹脂充てん工 V9117 深さ4m以上 円形マンホール 本3-8-1	288	k g			施工 第0 -0045号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	1.0	人			R0010
トンネル世話役 [0.903] トンネル世話役＝MLR技師	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	2.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
押え治具損料 No. 本3-8-1 (上部) 資材単価決定表	3.0	日			F9003
押え治具損料 No. 本3-8-1 (下部) 資材単価決定表	3.0	日			F9004
トラック運転工 110kW (150PS) 2t MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8303 施工 第0-0021号表
発動発電機運転工 13kW 10.5kVA MLR工法 E工法《積算資料》	1.0	日			V8302 施工 第0-0022号表
送風機損料 風量50/60m3/min 機械器具損料算出表	1.0	日			F8213
ガス検知機 携帯式 機械器具損料算出表	1.0	日			F8214
諸雑費 労務費合計の5%	5.0	%			#01
*** 合 計 ***	288	k g			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0067

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 単位当たり ***	1	k g			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
塩ビ管切断工 VD3001 φ150	1	口			施工 第0 -0046号表 特単単価適用日：07年07月15日
配管工 [0.764]	0.02	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.02	人			R0030
諸雑費 労務費合計の5%	5	%			#01
撤去補正					+00 *0.25
*** 単位当たり ***	1	口			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0068

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
内副管取付工(φ150) VD08910 φ150	1	箇所			施工 第0 -0047号表 特単単価適用日：07年07月15日
内副管取付工 段差 3. 5m以上～4. 0m未満 内径 100～300mm	1	箇所			SG089 施工 第0-0048号表
内副管継手 φ200-φ150 資材単価決定表	1	個			FMT102
90° 曲管 副管用（接着受口）呼び径150	1	個			TG503
硬質ポリ塩化ビニル管（VU管） 呼び径150	1.0	本			TG825
内副管固定金具 φ150用 資材単価決定表	2	個			FMT112
*** 単位当たり ***	1	箇所			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0069

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
内副管取付工 SG089 段差 3. 5m以上～4. 0m未満 内径 100～300mm	1	箇所			施工 第0 -0048号表
土木一般世話役 [0. 775]	0. 230	人			R0010
特殊作業員 [0. 769]	0. 230	人			R0020
普通作業員 [0. 828]	0. 230	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=7 段差 3. 5m以上～4. 0m未満 B=1 下水道標準歩掛 第1巻 A-2-9					

構造物とりこわし工（人力施工） S7308 無筋構造物	1	m3			施工 第0 -0049号表
無筋構造物 機・労 昼間単価 人力 時間的制約 無 週休二日4週8休以上（月単位） 補正係数1. 04	1. 000	m3			TDH12
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 無筋構造物 B=3 時間的制約を受けない C=2 夜間作業 無 D=1 土木工事標準積算基準 VI-1-④-2					

00000000000

南 相 馬 市

金 抜 き

施 工 内 訳 表

頁0-0070

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
Vカットエ 人孔内 V8216 斜壁、直壁	14	m			施工 第0 -0050号表 特単単価適用日：07年07月15日
トンネル世話役 [0.903]	1.0	人			R0610
特殊作業員 [0.769]	1.0	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.0	人			R0030
高圧洗浄車運転工 154kW (210PS) 4t 下水道管路管理積算資料-2023- P212	1.0	日			V8311 施工 第0-0051号表
トラック運転工 110kW (150PS) 2t 下水道管路管理積算資料-2023- P212	1.0	日			V8312 施工 第0-0052号表
止水セメント 5.23kg/m×14m 物価資料単価表	73.22	k g			FU102
諸雑費 止水材費の10%	10	%			#01
*** 合 計 ***	14	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0071

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
高圧洗浄車運転工 V8311 154kW(210PS) 4t	1	日			施工 第0 -0051号表 特単単価適用日：07年07月15日
運転手（特殊） [0.778]	1.0	人			R0120
軽油 ミニローリー（パトロール給油）	41.0	L			T0250
洗浄水	7.5	m3			W0001
高圧洗浄車損料 154kW(210PS) 4t 機械器具損料算出表	6.0	時間			F8201
*** 単位当たり ***	1	日			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
トラック運転工 V8312 110kW (150PS) 2t	1	日			施工 第0 -0052号表 特単単価適用日：07年07月15日
軽油 ミニローリー（パトロール給油）	28.20	L			T0250
トラック〔普通〕 2 t 積	6.0	h			M0331
*** 単位当たり ***	1	日			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施工パッケージ内訳表

頁0-0072

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
殻運搬 SPA961 コンクリト(無筋)構造物とりこわし 標準単価： 1,276.4 機械構成比： 41.69% 労務構成比： 43.88% 材料構成比： 14.43% 市場単価構成比： 0.00%	機械積込		施工 第0 -0053号表 1	m3
MA404 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		41.69%	TPMA404 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	
R0130 運転手 (一般) [0.793]		43.88%	TPR0130 運転手 (一般)	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)		14.43%	TPT0250 軽油 1. 2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=1 コンクリト(無筋)構造物とりこわし B=1 機械積込 C=1 DID区間なし D=15 5.7km以下 E=1 全ての費用				
F=1 土木工事標準積算基準 II-2-25-1				

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施工パッケージ内訳表

頁0-0073

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
現場発生品及び支給品運搬 SPA082 標準単価： 3,972.3 機械構成比： 13.58% 労務構成比： 83.54% 材料構成比： 2.88% 市場単価構成比： 0.00%	DID区間なし 13.58%		施工 第0 -0054号表 1	t
トラック [クレーン装置付] MA444		13.58%	トラック [クレーン装置付] TPMA444	
運転手 (特殊) [0.778] R0120		42.54%	運転手 (特殊) TPR0120	
特殊作業員 [0.769] R0020		41.00%	特殊作業員 TPR0020	
軽油 ミニローリー (パトロール給油) T0250		2.88%	軽油 1. 2号 パトロール給油 TPT0250	
*** 単位当たり ***				
A=1 B=1 C=8 D=1 DID区間なし 8.5km以下 土木工事標準積算基準 I-2-③-4				

00000000000

南 相 馬 市

金 抜 き

施工パッケージ内訳表

頁0-0074

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し SPA084			施工 第0 -0055号表 1	t
標準単価： 9,082.2 機械構成比： 13.52% 労務構成比： 83.62% 材料構成比： 2.86% 市場単価構成比：				0.00%
トラック [クレーン装置付] MA444		13.52%	トラック [クレーン装置付] TPMA444	
運転手 (特殊) [0.778] R0120		42.39%	運転手 (特殊) TPR0120	
特殊作業員 [0.769] R0020		40.83%	特殊作業員 TPR0020	
軽油 ミニローリー (パトロール給油) T0250		2.86%	軽油 1. 2号 パトロール給油 TPT0250	
*** 単位当たり ***				
A=1 B=1 土木工事標準積算基準 I-2-③-2				

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0075

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール蓋更新工 VSF1100 円形カッター 切断径φ1100 切断厚 150mm	1	ヶ所			施工 第0 -0056号表 特単単価適用日：07年07月15日
舗装切断工 切断径φ1100 切断厚150mm	1.0	ヶ所			VSF101 施工 第0-0057号表
蓋高調整工 切断径φ1100 切断厚 150mm	1.0	ヶ所			VSF102 施工 第0-0058号表
舗装復旧工 切断径φ1100 切断厚 150mm	1.0	ヶ所			VSF103 施工 第0-0061号表
*** 単位当たり ***	1	ヶ所			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0076

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装切断工 VSF101 切断径φ1100 切断厚150mm	1	ヶ所			施工 第0 -0057号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	0.08	人			R0010
運転手（特殊） [0.778]	0.16	人			R0120
普通作業員 [0.828]	0.16	人			R0030
機械損料 舗装切断工 資材単価決定表	0.16	日			FSF016
カッターブレード損耗費 切断径φ1100 切断厚150mm 資材単価決定表	15.00	cm			FSF022
軽油 ミニローリー（パトロール給油）	5.64	L			T0250
レギュラーガソリン スタンド	1.33	L			T0240
器具損料諸雑費 舗装切断工 切断径φ1100 切断厚 150mm 資材単価決定表	1.0	式			FSF021
*** 単位当たり ***	1	ヶ所			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0077

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
蓋高調整工 VSF102 切断径 φ1100 切断厚 150mm	1	ヶ所			施工 第0 -0058号表 特単単価適用日 : 07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	0.14	人			R0010
運転手 (特殊) [0.778]	0.28	人			R0120
特殊作業員 [0.769]	0.28	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.56	人			R0030
アンカーボルト設置工 切断厚150mm	1.0	ヶ所			VSF005 施工 第0-0059号表
無収縮モルタル工 切断厚150mm	114.0	k g			VSF006 施工 第0-0060号表
緊結用ボルトセット L-150 資材単価決定表	1.0	組			FSF013
機械損料 蓋高調整工 資材単価決定表	0.28	日			FSF014
軽油 ミニローリー (パトロール給油) クレーン付きトラック	9.84	L			T0250
軽油 ミニローリー (パトロール給油) コンプレッサ	3.28	L			T0250
レギュラーガソリン スタンド	2.32	L			T0240
器具損料諸雑費 蓋高調整工 切断径 φ1100 切断厚 150mm 資材単価決定表	1.0	式			FSF020

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0078

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 単位当たり ***	1	ヶ所			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
アンカーボルト設置工 VSF005 切断厚150mm	1	ヶ所			施工 第0 -0059号表 特単単価適用日：07年07月15日
特殊作業員 [0.769]	0.08	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.08	人			R0030
アンカー材料 資材単価決定表	3.0	本			FSF006
発動発電機損料 3KVA 県機損	0.08	日			FSF007
レギュラーガソリン スタンド	0.85	L			T0240
*** 単位当たり ***	1	ヶ所			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0079

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
無収縮モルタル工 VSF006 切断厚150mm	29.50	k g			施工 第0 -0060号表 特単単価適用日：07年07月15日
特殊作業員 [0.769]	0.08	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.08	人			R0030
無収縮モルタル 25kg袋 物価資料単価表	1.0	袋			FTG800
発動発電機損料 3KVA 県機損	0.05	日			FSF007
レギュラーガソリン スタンド	0.85	L			T0240
水	4.5	k g			W0001
*** 合 計 ***	29.5	k g			
*** 単位当たり ***	1	k g			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0080

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装復旧工 VSF103 切断径 φ1100 切断厚 150mm	1	ヶ所			施工 第0 -0061号表 特単単価適用日：07年07月15日
土木一般世話役 [0.775]	0.09	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.18	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.37	人			R0030
アスファルト舗装工 アスコン密粒用 切断径 φ1100 切断工150mm	57.0	k g			VSF007 施工 第0-0062号表
プライマー 資材単価決定表	0.34	k g			FSF008
加圧注入式目地材 ゴム化アスファルト系 資材単価決定表	0.65	k g			FSF009
セラミックサンド 資材単価決定表	0.78	k g			FSF010
機械損料 舗装復旧工 資材単価決定表	0.18	日			FSF011
レギュラーガソリン スタンド	1.08	L			T0240
器具損料諸雑費 舗装復旧工 切断径 φ1100 切断厚 150mm 資材単価決定表	1.0	式			FSF019
*** 単位当たり ***	1	ヶ所			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0081

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工 VSF007 アスコン密粒用 切断径φ1100 切断工150mm	63.50	k g			施工 第0 -0062号表 特単単価適用日：07年07月15日
特殊作業員 [0.769]	0.15	人			R0020
骨材（密粒用） 資材単価決定表	60.0	k g			FSF001
バインダー 資材単価決定表	3.50	k g			FSF002
プロパンガス ポンベ	4.18	k g			T0280
プラント車損料 資材単価決定表	0.15	日			FSF003
ミキサー損料 資材単価決定表	0.15	日			FSF004
発動発電機 13kVA 県機損	0.15	日			FSF005
軽油 ミニローリー（パトロール給油） プラント車	4.20	L			T0250
軽油 ミニローリー（パトロール給油） 発動発電機	2.00	L			T0250
*** 合 計 ***	63.5	k g			
*** 単位当たり ***	1	k g			

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施工パッケージ内訳表

頁0-0082

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
殻運搬 SPA961 舗装版破碎 標準単価： 2,839.5 機械構成比：	機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 44.95% 労務構成比： 38.97% 材料構成比： 16.08% 市場単価構成比：		施工 第0-0063号表 1	m3 0.00%
MA404 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		44.95%	TPMA404 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	
R0130 運転手 (一般) [0.793]		38.97%	TPR0130 運転手 (一般)	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)		16.08%	TPT0250 軽油 1. 2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=3 舗装版破碎 B=3 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) C=1 DID区間なし D=17 6.5km以下 E=1 全ての費用				
F=1 土木工事標準積算基準 II-2-25-1				

00000000000

南 相 馬 市

金 抜 き

施工パッケージ内訳表

頁0-0083

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
土砂等運搬 SPA105 小規模 標準単価： 2,167.5 機械構成比： 18.57% 労務構成比： 72.35% 材料構成比： 9.08% 市場単価構成比： 0.00%	バックホ 18.57%		施工 第0 -0064号表 1	m3
MA401 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		18.57%	TPMA401 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	
R0130 運転手 (一般) [0.793]		72.35%	TPR0130 運転手 (一般)	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)		9.08%	TPT0250 軽油 1. 2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=2 小規模 B=6 バックホ C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D=1 DID区間なし E=7 2.5km以下				
F=1 土木工事標準積算基準 II-1-②-13				

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施工パッケージ内訳表

頁0-0084

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
積込 (ルーズ) SPA125 土砂 標準単価： 1,768.5 機械構成比： 20.80% 労務構成比： 71.28% 材料構成比： 7.92% 市場単価構成比： 0.00%	小規模(標準以外)		施工 第0 -0065号表 1	m3
小型バックホウ (クローラ型) [標準型] 排ガス2次 MA125		20.80%	小型バックホウ (クローラ型) [標準型] 排ガス2次 TPMA125	
運転手 (特殊) [0.778] R0120		71.28%	運転手 (特殊) TPR0120	
軽油 ミニローリー (パトロール給油) T0250		7.92%	軽油 1. 2号 パトロール給油 TPT0250	
*** 単位当たり ***				
A=1 土砂 B=5 小規模(標準以外) C=1 土木工事標準積算基準 II-1-②-27				

施工パッケージ内訳表

頁0-0085

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
整地 SPA109 残土受入れ地での処理 標準単価： 123.38 機械構成比： 23.13% 労務構成比： 51.64% 材料構成比： 25.23% 市場単価構成比： 0.00%			施工 第0 -0066号表 1	m3
バックホウ [クローラ型] 山積0.8m3 (平積0.6m3) K9203		23.13%	バックホウ [クローラ型] 賃料 TPK9203	
運転手 (特殊) [0.778] R0120		51.64%	運転手 (特殊) TPR0120	
軽油 ミニローリー (パトロール給油) T0250		25.23%	軽油 1. 2号 パトロール給油 TPT0250	
*** 単位当たり ***				
A=1 残土受入れ地での処理 D=1 土木工事標準積算基準 II-1-②-20				

00000000000

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0086

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事名標示板加算額 S9990	1	基			施工 第0 -0067号表
工事名標示板加算額 (木材使用・据付撤去含む)	1.000	基			T9940
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1 土木工事標準積算基準 Ⅰ-2-②-24					

				本1-1-1	本3-7-1	本3-8-1	計
材 料	更生材						
	片斜壁	600×900×450H	個			1	
		600×900×600H	個	1	1		
		600×1200×600H	個	1	1		
		900×900H	個			1	
	直壁	1200×300H	個		1	1	
		1200×600H	個	1			
		1200×1200H	個	2	4		
		1500×900H	個			1	
		1500×1200H	個			5	
	平板	300W×1400L	枚			5	
		300W×1000L	枚				
	スラブ	リング φ600	個				
		リング φ900	個			1	
	注入材等						
	注入材等	充てん樹脂	kg	147.71	215.82	310.46	
	シール	耐酸エポキシパテ	kg	17.51	19.39	31.69	
	目地	シリコーン	set	8.75	12.98	15.95	
	表面処理	アルカリ付与材	kg	4.48	6.54	9.41	
	ステップ	足掛け金物 W300	本	16	20	17	

			本1-1-1	本3-7-1	本3-8-1	計
人孔更生工	施工前調査					
		50m2未満	m ²	14.92	21.8	31.36
		50m2以上	m ²			
		特殊人孔等	m ²			
	足掛け金物切断					
		深さ4m未満	本			
		深さ4m以上	本	16	20	17
		マンホール内周長4.7m以上	本			
	マンホール内洗浄					
		深さ4m未満	m ²			
		深さ4m以上	m ²	14.92	21.80	31.36
		マンホール内周長4.7m以上	m ²			
	アルカリ付与材散布					
		深さ4m未満	m ²			
		深さ4m以上	m ²	14.92	21.80	31.36
		マンホール内周長4.7m以上	m ²			
	更生材設置(更生材1段目)					
	2号 φ1200	深さ4m未満	枚			
		深さ4m以上	枚	1	1	
		マンホール内周長4.7m以上	枚			
	3号 φ1500	深さ4m未満	枚			
		深さ4m以上	枚			
		マンホール内周長4.7m以上	枚		1	
	更生材設置(直壁・積上げ)					
	2号 φ1200	深さ4m未満	枚			
		深さ4m以上	枚	2	4	
		マンホール内周長4.7m以上	枚			
	3号 φ1500	深さ4m未満	枚			
		深さ4m以上	枚			
		マンホール内周長4.7m以上	枚		6	

			本1-1-1	本3-7-1	本3-8-1	計
	更生材設置(斜壁)					
	1号 φ900	深さ4m未満	枚			
		深さ4m以上	枚		1	
		マンホール内周長4.7m以上	枚			
	2号 φ1200	深さ4m未満	枚			
		深さ4m以上	枚	2	2	
		マンホール内周長4.7m以上	枚			
	更生材設置(床版・スラブリング)					
	平板1500 以下	深さ4m未満	枚			
		深さ4m以上	枚		6	
		マンホール内周長4.7m以上	枚			
	端部 処理工	深さ4m未満	m			
		深さ4m以上	m	8.47	8.92	17.72
		マンホール内周長4.7m以上	m			
	樹脂 充填工	深さ4m未満	kg			
		深さ4m以上	kg	147.71	215.82	310.46
		マンホール内周長4.7m以上	kg			
	足掛け金 物設置工	深さ4m未満	本			
		深さ4m以上	本	16	20	17
		マンホール内周長4.7m以上	本			
	人孔内 仕上工	深さ4m未満	m2			
		深さ4m以上	m2	14.92	21.80	31.36
		マンホール内周長4.7m以上	m2			
更生付帯工	仮設足場		m2	9.39	16.40	20.6
	断面補修	10mm未満・深さ4m未満	m2			
		10mm未満・深さ4m以上	m2	14.92	21.80	31.36
	劣化部除去	5～10mm程度	m2	14.92	21.80	31.36

			本1-1-1		本3-7-1		本3-8-1		計		
付帯工	付帯工箇所共通										
	内副管撤去復旧工	塩ビ管切断工	口								
		廃プラ運搬	kg								
		廃プラ処分	m3								
	構造物とりこわし	コンクリート無筋	m3	0.019							
		殻運搬	m3	0.019							
		殻処分	t	0.04							
	人孔内補修	Vカット工	m	1.50							
	インバート補修	モルタル上塗り工 t=2cm	m2								
	止水プラグ	Φ250	日	18.3							
		Φ200	日	7.6							
		Φ150	日	25.2							
	足掛け金物	スクラップ	t	0.05							
		スクラップ運搬	t	0.05							
マンホール更新工	マンホール蓋更新										
	材料	鉄蓋 φ600 T-25	枚	5.0							
	交換工	円形カッター	ヶ所	5.0							
	スクラップ	スクラップ	t	0.46							
		スクラップ運搬	t	0.46							
付帯工	殻運搬	アスファルト	m3	0.15							
	殻処分	アスファルト	t	0.35							
	残土	運搬処理(L=2.0km)	m3	0.20							
		積み込み	m3	0.20							
		整地	m3	0.20							

本1-1-1人孔

種 別	数 量 計 算 式	数 量
1. 材料	本1-1-1人孔 2号人孔	
片斜壁更生材	片斜－600分割 (H=600) 600×900 分割仕様	1.0 個
片斜壁更生材	片斜－900 (3分割) 900×1200×H=600 分割仕様	1.0 個
直壁更生材	直壁－1200 (H=1200) 2号人孔用	2.0 個
直壁更生材	直壁－1200 (H=600) 2号人孔用	1.0 個
充てん樹脂	別紙計算書	147.71 kg
耐酸エポキシパテ	別紙計算書	17.51 kg
シリコーン	別紙計算書	8.75 set
アルカリ付与剤	別紙計算書	4.48 kg
足掛け金物	別紙計算書 W300 (参考：MN1700-RF (SWCH))	16.0 本

本1-1-1人孔

種 別	数 量 計 算 式	数 量
1. 人孔更生工	本1-1-1人孔 2号人孔	
施工前調査工	別紙計算書 50m ² 未満	14.92 m2
足掛け金物切断工	別紙計算書 深さ4m以上	16.0 本
マンホール内洗浄工	別紙計算書 深さ4m以上	14.92 m2
アルカリ付与剤塗布工	別紙計算書 深さ4m以上	14.92 m2
更生材設置工		
1 段目	2号人孔・深さ4m以上	1.0 枚
更生材設置工		
積上げ	2号人孔・深さ4m以上	2.0 枚
更生材設置工		
斜壁部	2号人孔・深さ4m以上	2.0 枚
端部処理工	別紙計算書 深さ4m以上	8.47 m
樹脂充填工	別紙計算書 円形・深さ4m以上	147.71 kg
足掛け金物設置工	別紙計算書 深さ4m以上	16.0 本
人孔内仕上工	別紙計算書 深さ4m以上	14.92 m2
2. 付帯工		
人孔内仮設足場設置工	別紙計算書	9.39 m2
断面修復工	別紙計算書 10mm未満・深さ4m以上	14.92 m2
劣化部除去工 手研り/ケレン	別紙計算書 5～10mm程度	14.92 m2

本1-1-1人孔

種 別	数 量	計 算 式	数 量
1. 人孔更生工	本1-1-1人孔 2号人孔 施工量 1日当たり標準作業量		
施工前調査工 積算資料P. 20	14.92	/ 50 =	0.30 0.3 日
足掛け金物切断工 積算資料P. 21	16.0	/ 35 =	0.46 0.5 日
マンホール内洗浄工 積算資料P. 22	14.92	/ 100 =	0.15 0.2 日
アルカリ付与剤塗布工 積算資料P. 23	14.92	/ 60 =	0.25 0.3 日
更生材設置工 1 段目 積算資料P. 24	1.0	/ 3 =	0.33 0.3 日
更生材設置工 積上げ 積算資料P. 24	2.0	/ 4 =	0.50 0.5 日
更生材設置工 斜壁部	2.0	/ 3 =	0.67 0.7 日
端部処理工 積算資料P. 25	8.47	/ 20 =	0.42 0.4 日
樹脂充填工 積算資料P. 26	147.71	/ 288 =	0.51 0.5 日
足掛け金物設置工 積算資料P. 27	16.0	/ 15 =	1.07 1.1 日
人孔内仕上工 積算資料P. 30	14.92	/ 100 =	0.15 0.2 日
2. 付帯工			
人孔内仮設足場設置工 積算資料P. 32	9.39	/ 30 =	0.31 0.3 日
断面修復工 積算資料P. 31	14.92	/ 10 =	1.49 1.5 日
劣化部除去工 手研り/ケレン 積算資料P. 33	14.92	/ 10 =	1.49 1.5 日
計			7.6 日

数量計算表

本1-1-1

積算資料P.15~16

工 種	計 算 式	単 位	数 量
【人孔形状】			
人孔深	設計図面参照	m	4.890
鉄蓋	設計図面参照	m	0.110
調整コンクリート高さ	設計図面参照	m	0.040
斜壁高さ	設計図面参照 0.60 + 0.60	m	1.200
本管径深さ(平均)	設計図面参照 上流本管 ϕ 800 mm 上流本管 ϕ 800 mm	m	0.400
上部直壁高さ	4.890 - 0.110 - 0.040 - 1.200 - 0.400	m	3.140
【施工面積】			
調整コンクリート	0.60 $\times \pi \times$ 0.040	m ²	0.08
斜壁	$\pi \times (1.20 \div 2 + 0.60 \div 2) \times$		
	$\times \sqrt{ (1.20 \div 2 - 0.60 \div 2)^2 + 1.20^2 }$	m ²	3.50
上部直壁	1.20 $\times \pi \times$ 3.140	m ²	11.84
副管/取付管口控除面積	0.20 + 0.05	m ²	-0.25
本管口控除面積	0.50 $\div 2$	m ²	-0.25
施工面積計		m ²	14.92
【注入樹脂量】	14.92 $\times$ 6.6 $\times$ 1.5	kg	147.71
【エポキシ樹脂パテ施工延長】			
上端部	0.60 $\times \pi$	m	1.88
副管/取付管口部	0.75 $\times \pi$	m	2.36
本管口部	0.80 $\times \pi \div 2$	m	1.26
下端部	(1.20 $\times \pi$) - 0.80	m	2.97
施工延長計		m	8.47
【エポキシ樹脂パテ使用数量】			
足掛け金物部	16 $\times$ 0.3 (kg/本)	kg	4.80
上端部	1.88 $\times$ 1.5 (kg/本)	kg	2.82
副管/取付管口部	2.36 $\times$ 1.5 (kg/本)	kg	3.54
本管口部	1.26 $\times$ 1.5 (kg/本)	kg	1.89
下端部	2.97 $\times$ 1.5 (kg/本)	kg	4.46
使用数量計		kg	17.51
【シリコン施工延長】			
調整コン縦目地	0.040	m	0.04
斜壁部縦目地	1.20	m	1.20
斜壁+上部直壁円周部	4本 $\times$ 1.20 $\times \pi$	m	15.07
上部直壁縦目地	3.140	m	3.14
施工延長計		m	19.45
【シリコン使用量】	19.45 $\times$ 0.45 (set/本)	set	8.75
【アルカリ付与剤使用量】	14.92 $\times$ 0.3 (kg/本)	kg	4.48
【足掛け金物使用量】	設計図面参照	本	16

本1-1-1

積算資料P.15～16

9

本3-7-1人孔

種 別	数 量 計 算 式	数 量
1. 材料	本3-7-1人孔 2号人孔	
片斜壁更生材	片斜－600分割 (H=600) 600×900 分割仕様	1.0 個
片斜壁更生材	片斜－900 (3分割) 900×1200×H=600 分割仕様	1.0 個
直壁更生材	直壁－1200 (H=1200) 2号人孔用	4.0 個
直壁更生材	直壁－1200 (H=300) 2号人孔用	1.0 個
充てん樹脂	別紙計算書	215.82 kg
耐酸エポキシパテ	別紙計算書	19.39 kg
シリコーン	別紙計算書	12.98 set
アルカリ付与剤	別紙計算書	6.54 kg
足掛け金物	別紙計算書 W300 (参考：MN1700-RF (SWCH))	20.0 本

本3-7-1人孔

種 別	数 量 計 算 式	数 量
1. 人孔更生工	本3-7-1人孔 2号人孔	
施工前調査工	別紙計算書 50m ² 未満	21.80 m2
足掛け金物切断工	別紙計算書 深さ4m以上	20.0 本
マンホール内洗浄工	別紙計算書 深さ4m以上	21.80 m2
アルカリ付与剤塗布工	別紙計算書 深さ4m以上	21.80 m2
更生材設置工		
1 段目	2号人孔・深さ4m以上	1.0 枚
更生材設置工		
積上げ	2号人孔・深さ4m以上	4.0 枚
更生材設置工		
斜壁部	2号人孔・深さ4m以上	2.0 枚
端部処理工	別紙計算書 深さ4m以上	8.92 m
樹脂充填工	別紙計算書 円形・深さ4m未満	215.82 kg
足掛け金物設置工	別紙計算書 深さ4m以上	20.0 本
人孔内仕上工	別紙計算書 深さ4m以上	21.80 m2
2. 付帯工		
人孔内仮設足場設置工	別紙計算書	16.40 m2
断面修復工	別紙計算書 10mm未満・深さ4m以上	21.80 m2
劣化部除去工 手研り/ケレン	別紙計算書 5～10mm程度	21.80 m2

本3-7-1人孔

種 別	数 量	計 算 式	数 量
1. 人孔更生工	本3-7-1人孔 2号人孔 施工量 1日当たり標準作業量		
施工前調査工 積算資料P. 20	21.80	/ 50 = 0.44	0.4 日
足掛け金物切断工 積算資料P. 21	20.0	/ 35 = 0.57	0.6 日
マンホール内洗浄工 積算資料P. 22	21.80	/ 100 = 0.22	0.2 日
アルカリ付与剤塗布工 積算資料P. 23	21.80	/ 60 = 0.36	0.4 日
更生材設置工 1 段目 積算資料P. 24	1.0	/ 3 = 0.33	0.3 日
更生材設置工 積上げ 積算資料P. 24	4.0	/ 4 = 1.00	1.0 日
更生材設置工 斜壁部	2.0	/ 3 = 0.67	0.7 日
端部処理工 積算資料P. 25	8.92	/ 20 = 0.45	0.5 日
樹脂充填工 積算資料P. 26	215.82	/ 288 = 0.75	0.8 日
足掛け金物設置工 積算資料P. 27	20.0	/ 15 = 1.33	1.3 日
人孔内仕上工 積算資料P. 30	21.80	/ 100 = 0.22	0.2 日
2. 付帯工			
人孔内仮設足場設置工 積算資料P. 32	16.40	/ 30 = 0.55	0.6 日
断面修復工 積算資料P. 31	21.80	/ 10 = 2.18	2.2 日
劣化部除去工 手研り/ケレン 積算資料P. 33	21.80	/ 10 = 2.18	2.2 日
計			10.7 日

数量計算表

本3-7-1

積算資料P.15～16

工 種	計 算 式	単 位	数 量
【人孔形状】			
人孔深	設計図面参照	m	6.750
鉄蓋	設計図面参照	m	0.110
調整コンクリート高さ	設計図面参照	m	0.050
斜壁高さ	設計図面参照 0.60 + 0.60	m	1.200
本管径深さ(平均)	設計図面参照 上流本管 ϕ 800 mm 上流本管 ϕ 800 mm	m	0.400
上部直壁高さ	6.750 - 0.110 - 0.050 - 1.200 - 0.400	m	4.990
【施工面積】			
調整コンクリート	0.60 $\times \pi \times 0.050$	m ²	0.09
斜壁	$\pi \times (1.20 \div 2 + 0.60 \div 2) \times$		
	$\times \sqrt{ (1.20 \div 2 - 0.60 \div 2)^2 + 1.20^2 }$	m ²	3.50
上部直壁	1.20 $\times \pi \times 4.990$	m ²	18.81
副管/取付管口控除面積	0.031 $\times \pi$	m ²	-0.10
本管口控除面積	0.50	m ²	-0.50
施工面積計		m ²	21.80
【注入樹脂量】	21.80 $\times 6.6 \times 1.5$	kg	215.82
【エポキシ樹脂パテ施工延長】			
上端部	0.60 $\times \pi$	m	1.88
副管/取付管口部	0.75 $\times \pi$	m	2.36
本管口部	1.60 $\times \pi \div 2$	m	2.51
下端部	(1.20 $\times \pi$) - 1.60	m	2.17
施工延長計		m	8.92
【エポキシ樹脂パテ使用数量】			
足掛け金物部	20 $\times 0.3$ (kg/本)	kg	6.00
上端部	1.88 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	2.82
副管/取付管口部	2.36 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	3.54
本管口部	2.51 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	3.77
下端部	2.17 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	3.26
使用数量計		kg	19.39
【シリコン施工延長】			
調整コン縦目地	0.050	m	0.05
斜壁部縦目地	1.20	m	1.20
斜壁+上部直壁円周部	6本 $\times 1.20 \times \pi$	m	22.61
上部直壁縦目地	4.990	m	4.99
施工延長計		m	28.85
【シリコン使用量】	28.85 $\times 0.45$ (set/本)	set	12.98
【アルカリ付与剤使用量】	21.80 $\times 0.3$ (kg/本)	kg	6.54
【足掛け金物使用量】	設計図面参照	本	20

本3-7-1

[illegible]

数量計算表

本3-8-1

積算資料P.15～16

工 種	計 算 式	単 位	数 量
【人孔形状】			
人孔深	設計図面参照	m	7.865
鉄蓋	設計図面参照	m	0.110
調整コンクリート高さ	設計図面参照	m	0.040
斜壁高さ	設計図面参照 0.45	m	0.450
上部直壁高さ	設計図面参照 0.20	m	0.200
本管径深さ(平均)	設計図面参照 上流本管 ϕ 800 mm 上流本管 ϕ 800 mm	m	0.400
上部直壁高さ	7.865 - 0.110 - 0.040 - 0.450 - 0.200 - 0.400	m	6.665
【施工面積】			
調整コンクリート	0.60 $\times \pi \times 0.040$	m ²	0.08
斜壁	$\pi \times (0.90 / 2 + 0.60 / 2) \times$ $\times \sqrt{ (0.90 / 2 - 0.60 / 2)^2 + 0.45^2 }$	m ²	1.12
上部直壁	0.90 $\times \pi \times 0.200$	m ²	0.57
下部直壁	1.40 $\times \pi \times 6.670$	m ²	29.34
スラブ	$(1.40^2 - 0.90^2) \times \pi / 4$	m ²	0.90
副管/取付管口控除面積	0.030 $\times 3 + 0.02 \times 3$	m ²	-0.15
本管口控除面積	0.50	m ²	-0.50
施工面積計		m ²	31.36
【注入樹脂量】	31.36 $\times 6.6 \times 1.5$	kg	310.46
【エポキシ樹脂パテ施工延長】			
上端部	0.60 $\times \pi$	m	1.88
副管/取付管口部	0.63 $\times 3 + 0.47 \times 3$	m	3.30
本管口部	1.60 $\times \pi \div 2$	m	2.51
スラブ部	$(0.90 + 1.40) \times \pi$	m	7.23
下端部	$(1.40 \times \pi) - 1.60$	m	2.80
施工延長計		m	17.72
【エポキシ樹脂パテ使用数量】			
足掛け金物部	17 $\times 0.3$ (kg/本)	kg	5.10
上端部	1.88 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	2.82
副管/取付管口部	3.30 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	4.95
本管口部	2.51 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	3.77
スラブ部	7.23 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	10.85
下端部	2.80 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	4.20
使用数量計		kg	31.69
【シリコーン施工延長】			
調整コン縦目地	0.04	m	0.04
斜壁部縦目地	0.45	m	0.45
斜壁＋上部直壁円周部	1本 $\times 0.90 \times \pi$	m	2.82

本3-8-1

[illegible]

本3-8-1人孔

種 別	数 量 計 算 式	数 量
1. 材料	本3-8-1人孔 特殊号人孔	
片斜壁更生材	片斜－600割 (H=450) 600×900	1.0 個
直壁更生材	直壁－900 (H=900) 1号人孔用	1.0 個
直壁更生材	直壁－1500 (H=1200) 3号人孔用	5.0 個
直壁更生材	直壁－1500 (H=900) 3号人孔用	1.0 個
平板更生材	W : 300 L : 1400	5.0 枚
スラブリング	スラブリングー900	1.0 個
充てん樹脂	別紙計算書	310.46 kg
耐酸エポキシパテ	別紙計算書	31.69 kg
シリコーン	別紙計算書	15.95 set
アルカリ付与剤	別紙計算書	9.41 kg
足掛け金物	別紙計算書 W300 (参考 : MN170D-RF (SWCH))	2.0 本
	別紙計算書 W300 (参考 : MN175D-RF (SWCH))	15.0 本

本3-8-1人孔

種 別	数 量 計 算 式	数 量
1. 人孔更生工	本3-8-1人孔 特殊号人孔	
施工前調査工	別紙計算書 50m ² 未満	31.36 m2
足掛け金物切断工	別紙計算書 深さ4m以上	17.0 本
マンホール内洗浄工	別紙計算書 深さ4m以上	31.36 m2
アルカリ付与剤塗布工	別紙計算書 深さ4m以上	31.36 m2
更生材設置工 下部 1段目	特殊号人孔・深さ4m以上	1.0 枚
更生材設置工 下部 積上げ	特殊人孔・深さ4m以上	5.0 枚
更生材設置工 上部 1段目	特殊人孔・深さ4m以上	1.0 枚
更生材設置工 斜壁部	特殊号人孔・深さ4m以上	1.0 枚
更生材設置工 床版部・スラブリング	特殊号人孔・深さ4m以上	6.0 枚
端部処理工	別紙計算書 深さ4m以上	17.72 m
樹脂充填工	別紙計算書 円形・深さ4m未満	310.46 kg
足掛け金物設置工	別紙計算書 深さ4m以上	17.0 本
人孔内仕上工	別紙計算書 深さ4m以上	31.36 m2
2. 付帯工		
人孔内仮設足場設置工	別紙計算書	20.60 m2
断面修復工	別紙計算書 10mm未満・深さ4m以上	31.36 m2
劣化部除去工 手研り/ケレン	別紙計算書 5～10mm程度	31.36 m2

本3-8-1人孔

種 別	数 量	計 算 式	数 量
1. 人孔更生工	本3-8-1人孔 特殊号人孔 施工量 1日当たり標準作業量		
施工前調査工 積算資料P. 20	31.36	/ 50 =	0.63 0.6 日
足掛け金物切断工 積算資料P. 21	17.0	/ 35 =	0.49 0.5 日
マンホール内洗浄工 積算資料P. 22	31.36	/ 100 =	0.31 0.3 日
アルカリ付与剤塗布工 積算資料P. 23	31.36	/ 60 =	0.52 0.6 日
更生材設置工 下部 1 段目 積算資料P. 24	1.0	/ 2 =	0.50 0.5 日
更生材設置工 下部 積上げ 積算資料P. 24	5.0	/ 3 =	1.67 1.7 日
更生材設置工 上部 1 段目	1.0	/ 2 =	0.50 0.5 日
更生材設置工 斜壁部	1.0	/ 2 =	0.50 0.5 日
更生材設置工 床版部・スラブリング	6.0	/ 10 =	0.60 0.6 日
端部処理工 積算資料P. 25	17.72	/ 20 =	0.89 0.9 日
樹脂充填工 積算資料P. 26	310.46	/ 288 =	1.08 1.1 日
足掛け金物設置工 積算資料P. 27	17.0	/ 15 =	1.13 1.1 日
人孔内仕上工 積算資料P. 30	31.36	/ 100 =	0.31 0.3 日
2. 付帯工			
人孔内仮設足場設置工 積算資料P. 32	20.60	/ 30 =	0.69 0.7 日
断面修復工 積算資料P. 31	31.36	/ 10 =	3.14 3.1 日
劣化部除去工 手研り/ケレン 積算資料P. 33	31.36	/ 10 =	3.14 3.1 日
計			14.5 日

本3-8-1

[illegible]

数量計算表

本3-8-1

積算資料P.15～16

工 種	計 算 式	単 位	数 量
【人孔形状】			
人孔深	設計図面参照	m	7.865
鉄蓋	設計図面参照	m	0.110
調整コンクリート高さ	設計図面参照	m	0.040
斜壁高さ	設計図面参照 0.45	m	0.450
上部直壁高さ	設計図面参照 0.20	m	0.200
本管径深さ(平均)	設計図面参照 上流本管 ϕ 800 mm 上流本管 ϕ 800 mm	m	0.400
上部直壁高さ	7.865 - 0.110 - 0.040 - 0.450 - 0.200 - 0.400	m	6.665
【施工面積】			
調整コンクリート	0.60 $\times \pi \times 0.040$	m ²	0.08
斜壁	$\pi \times (0.90 / 2 + 0.60 / 2) \times$ $\times \sqrt{ (0.90 / 2 - 0.60 / 2)^2 + 0.45^2 }$	m ²	1.12
上部直壁	0.90 $\times \pi \times 0.200$	m ²	0.57
下部直壁	1.40 $\times \pi \times 6.670$	m ²	29.34
スラブ	$(1.40^2 - 0.90^2) \times \pi / 4$	m ²	0.90
副管/取付管口控除面積	0.030 $\times 3 + 0.02 \times 3$	m ²	-0.15
本管口控除面積	0.50	m ²	-0.50
施工面積計		m ²	31.36
【注入樹脂量】	31.36 $\times 6.6 \times 1.5$	kg	310.46
【エポキシ樹脂パテ施工延長】			
上端部	0.60 $\times \pi$	m	1.88
副管/取付管口部	0.63 $\times 3 + 0.47 \times 3$	m	3.30
本管口部	1.60 $\times \pi \div 2$	m	2.51
スラブ部	$(0.90 + 1.40) \times \pi$	m	7.23
下端部	$(1.40 \times \pi) - 1.60$	m	2.80
施工延長計		m	17.72
【エポキシ樹脂パテ使用数量】			
足掛け金物部	17 $\times 0.3$ (kg/本)	kg	5.10
上端部	1.88 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	2.82
副管/取付管口部	3.30 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	4.95
本管口部	2.51 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	3.77
スラブ部	7.23 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	10.85
下端部	2.80 $\times 1.5$ (kg/本)	kg	4.20
使用数量計		kg	31.69
【シリコン施工延長】			
調整コン縦目地	0.04	m	0.04
斜壁部縦目地	0.45	m	0.45
斜壁＋上部直壁円周部	1本 $\times 0.90 \times \pi$	m	2.82

付帯工

種 別	数 量 計 算 式	数 量
1. 撤去復旧工 内副管撤去復旧工	VU φ 150mm $L = 18.50$ $N = 5.0$ 廃材運搬処分_VU φ 150_4.05kg/m $W = 18.5 \times 4.05$	 18.5 m 5 箇所 74.9 kg
構造物とりこわし工	コンクリート無筋 $V = 0.019$	 0.019 m^3
殻運搬	コンクリート無筋 $V = 0.019$	 0.019 m^3
殻処分	$V = 0.019 \times 2.35$	0.04 t
2. 人孔内補修工 人孔内補修工	Vカット工 破損、腐食、侵入水、クラック、L=0.5m/箇所 $N=3$	 3 箇所
	$L=0.5 \times 3$	1.50 m
人孔内止水工(止水プラグ) 本1-1-1	$\phi 250$ マルチタイプ	1 箇所 7.6 日
本3-7-1	$\phi 150$ マルチタイプ	2 箇所 10.7 日
	$\phi 200$ マルチタイプ	1 箇所 10.7 日
	$\phi 250$ マルチタイプ	1 箇所 10.7 日
本3-8-1	$\phi 150$ マルチタイプ	3 箇所 14.5 日
	$\phi 200$ マルチタイプ	3 箇所 14.5 日
足掛け金物(スクラップ)	$15.68+19.60+16.66$	51.94 kg 0.05 t

日数計算書

種 別	数 量 計 算 式					数 量
1. 撤去復旧工	施工量		1日当たり標準作業量			
構造物とりこわし(無筋Co)	0.019	/	5.5	=	0.003	0.00 日
Vカット工	1.50	/	14.0	=	0.11	0.1 日
					計	0.1 日

マンホール蓋更新

種 別	数 量 計 算 式	数 量
1. マンホール蓋更新		
材料	$\phi 600 \text{ A s 舗装部}$ マンホール蓋（受枠とも） $\phi 600 \text{ T-25}$	5.0 ヶ所 5.0 枚
マンホール蓋交換工	A s 舗装部 円形カッター	5.0 ヶ所
スクラップ運搬処理	$92.6 \times 5 = 555.6 \text{ kg}$	0.46 t
2. 付帯工		
殻運搬	アスファルト $0.03 \times 5 = 0.18$	0.15 m ³
殻処分	$0.15 \times 2.35 = 0.423$	0.35 t
残土運搬処理（L=2.0km）	$0.04 \times 5 = 0.20$	0.20 m ³
残土積込	0.20	0.20 m ³
整地	0.20	0.20 m ³

マンホール蓋更新

種 別	数 量 計 算 式	数 量
1. 撤去復旧工		
マンホール蓋更新 (円形カッター)	施工量 1日当たり標準作業量 5.00 / 3 = 1.67	1.7 日 1.7 日
計		

日数計算集計および交通誘導警備員

種 別	数 量	計 算 式	数 量
マンホール更生工			
本1-1-1	7.6	夜間	7.6 日
本3-7-1	10.7	昼間	10.7 日
本3-8-1	14.5	昼間	14.5 日
		夜間 計 7.6 ㍴	8 日
計 計		昼間 計 25.2 ㍴	26 日
付帯工	0.1	昼間 ㍴	1 日
マンホール蓋交換	1.7	昼間 ㍴	2 日
交通誘導員B（夜間）	3人/日×8		24 人
交通誘導員B（昼間）	2人/日×29		57 人

資 材 単 価 決 定 表

品 名	規格・寸法	単位	設計単価 (平均価格)
直壁更生材	直壁－ 9 0 0 (H=900)	個	117, 100
直壁更生材	直壁－ 1 2 0 0 (H=300)	個	61, 900
直壁更生材	直壁－ 1 2 0 0 (H=600)	個	108, 800
直壁更生材	直壁－ 1 2 0 0 (H=1200)	個	201, 100
直壁更生材	直壁－ 1 5 0 0 (H=900)	個	192, 700
直壁更生材	直壁－ 1 5 0 0 (H=1200)	個	250, 500
平板更生材	W : 3 0 0 L : 1 4 0 0	枚	19, 700
スラブリング	スラブリングー 9 0 0	個	24, 200
片斜壁更生材	片斜－ 6 0 0 (H=450) 600×900	個	84, 100
片斜壁更生材	片斜－ 6 0 0 (H=600) 600×900 分割仕様	個	121, 600
片斜壁更生材	片斜－E900C (H=600) 900×1200 分割仕様 (3分割)	個	309, 700
充てん樹脂		kg	3, 600

資 材 単 価 決 定 表

品 名	規格・寸法	単位	設計単価 (平均価格)
耐酸エポキシパテ		kg	3,200
アルカリ付与剤		kg	4,000
シリコーン		set	10,000
足掛け金物	MN 1 7 0 - R F (SWCH)	本	3,200
足掛け金物	MN 1 7 5 - R F (SWCH)	本	4,000
押え治具損料	No. 本1-1-1	日	3,630
押え治具損料	No. 本3-7-1	日	3,630
押え治具損料	No. 本3-8-1 (上部)	日	3,190
押え治具損料	No. 本3-8-1 (下部)	日	4,080
清掃仕上剤		kg	1,050
コアドリル損料		日	990

資 材 単 価 決 定 表

品 名	規格・寸法	単位	設計単価 (平均価格)
コアビット	ダイヤモンドビット	本	900
仮設足場資材		m2	380
壁面掘削機損料	手研り/ケレン	日	5, 000
特殊ビット損料	手研り/ケレン	日	6, 000
内副管接手	φ 200- φ 150	個	50, 600
内副管固定金具	φ 150用	個	7, 100
骨材	密粒用	kg	67
バインダー		kg	1, 400
プラント車損料		日	17, 800
ミキサー損料		日	8, 380
アンカー材料		本	150
プライマー		kg	1, 000

資 材 単 価 決 定 表

品 名	規格・寸法	単位	設計単価 (平均価格)
加圧注入式目地材	ゴム化アスファルト系	kg	580
セラミックサンド		kg	160
機械損料	舗装復旧工	日	2,400
緊結用ボルトセット	L-150	組	3,500
機械損料	蓋高調整工	日	34,000
機械損料	舗装切断工	日	57,600
器具損料諸雑費	舗装復旧工 切断径 φ 1300 切断厚 150mm	式	2,120
器具損料諸雑費	蓋高調整工 切断径 φ 1300 切断厚 150mm	式	6,410
器具損料諸雑費	舗装切断工 切断径 φ 1100 切断厚 150mm	式	5,690
カッターブレード損耗費	切断径 φ 1100 切断厚 150mm	cm	1,500

採用單價表(物價資料比較表)

建設物価: No. 1,327

8 月号

積算資料: No. 1,538

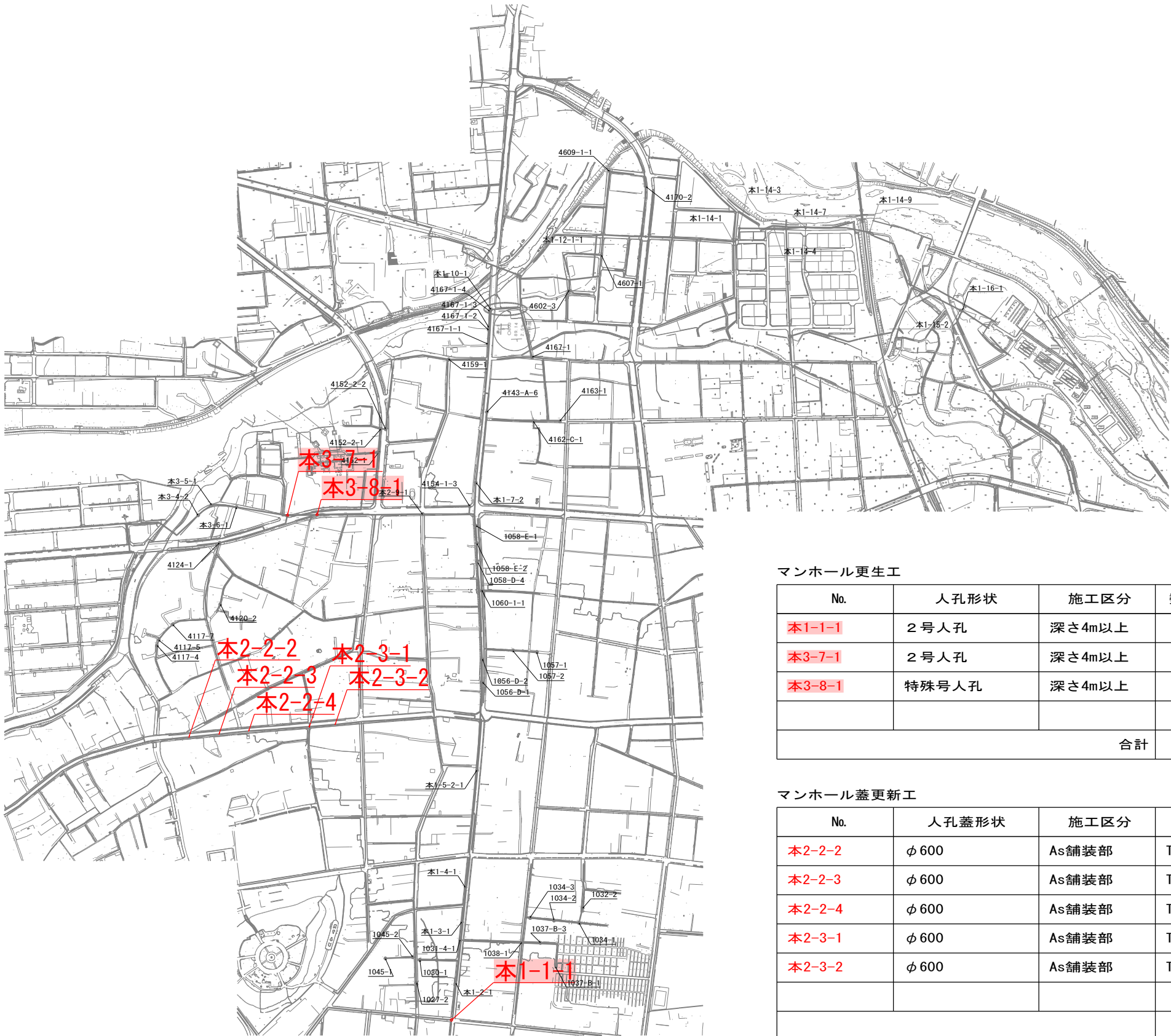
8 月号

照査技術者確認

管理技術者確認

[illegible]

人孔改築_位置図 S=Free



マンホール更生工

No.	人孔形状	施工区分	数量
本1-1-1	2号人孔	深さ4m以上	1
本3-7-1	2号人孔	深さ4m以上	1
本3-8-1	特殊号人孔	深さ4m以上	1
合計			3

マンホール蓋更新工

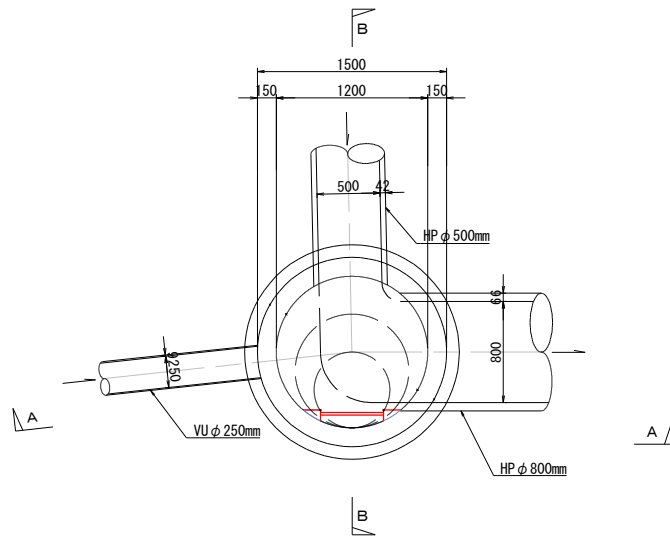
No.	人孔蓋形状	施工区分	種別	数量
本2-2-2	φ600	As舗装部	T-25	1
本2-2-3	φ600	As舗装部	T-25	1
本2-2-4	φ600	As舗装部	T-25	1
本2-3-1	φ600	As舗装部	T-25	1
本2-3-2	φ600	As舗装部	T-25	1
合計				5

2号人孔 撤去図

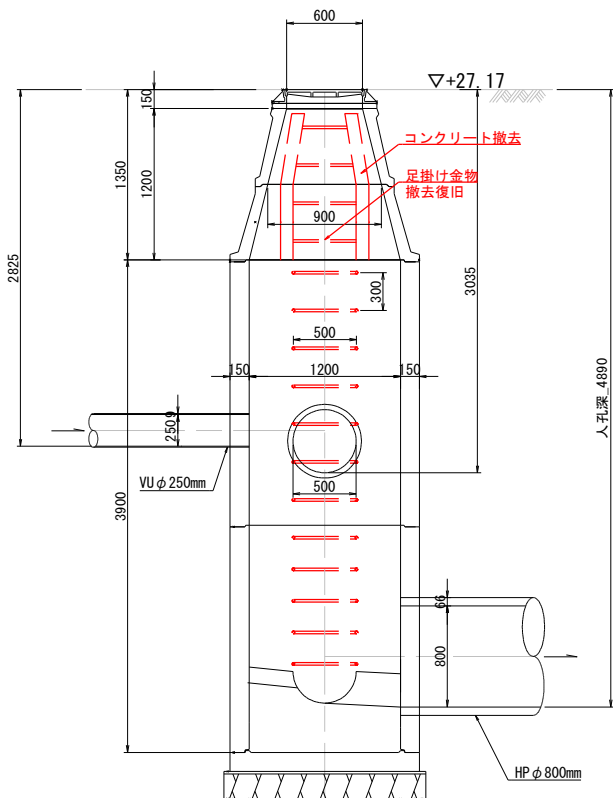
No. 本1-1-1

S=1:30

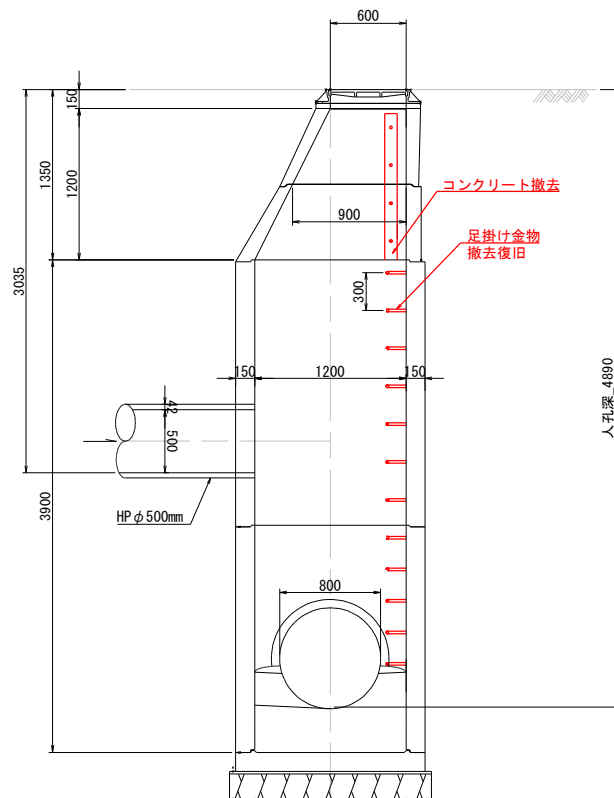
平面図



A-A断面図



B-B断面図

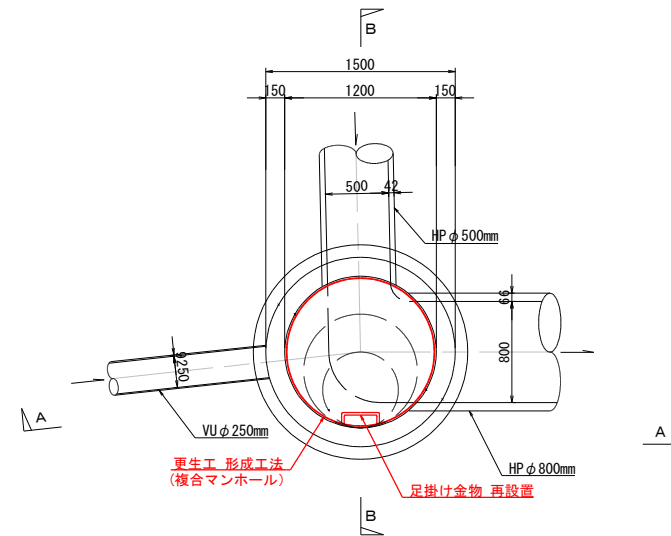


2号人孔 復旧図

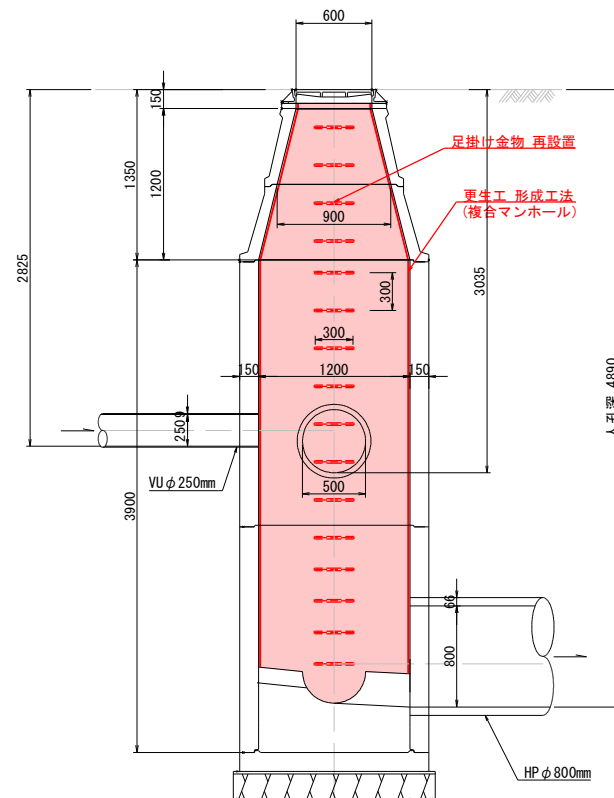
No. 本1-1-1

S=1:30

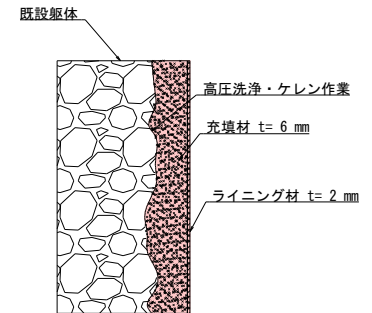
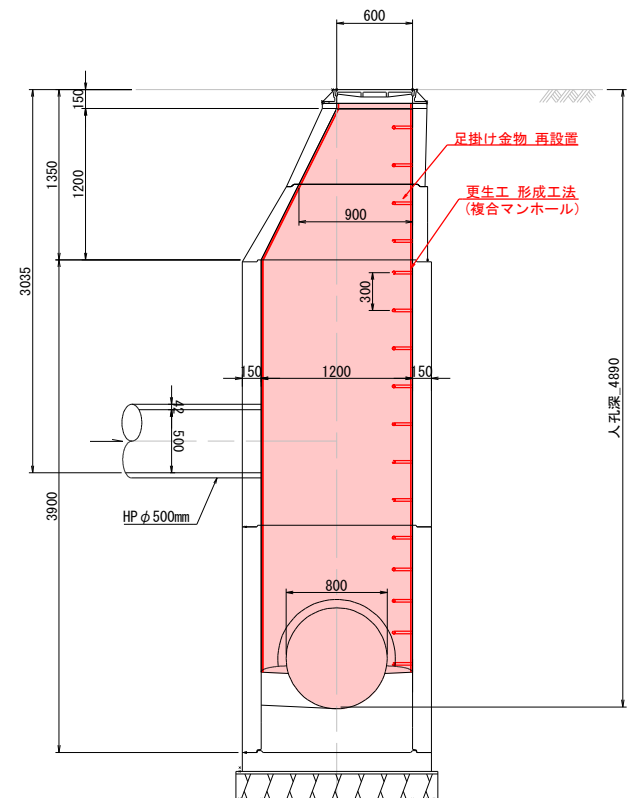
平面図



A-A断面図



B-B断面図



更生断面図

※_排水量の少ない夜間施工とする
※_止水プラグ(バイパス有)設置

人孔番号
(本1-1)

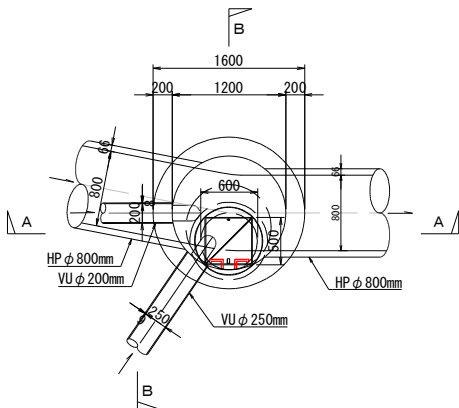
令和7年度 工事番号 第 号
本町分区分公共下水道 原町区本町二丁目地内外
原町区公共下水道管路施設更生(本町分区分) 工事
本1-1-1人孔_撤去復旧図
縮尺 S=1:30 図面全5葉の2
測量 〃年 月 日 主任技師
設計 株式会社 NJS 〃年 月 日 主任技師
南 相 馬 市 役 所

2号人孔 撤去図

No. 本3-7-1

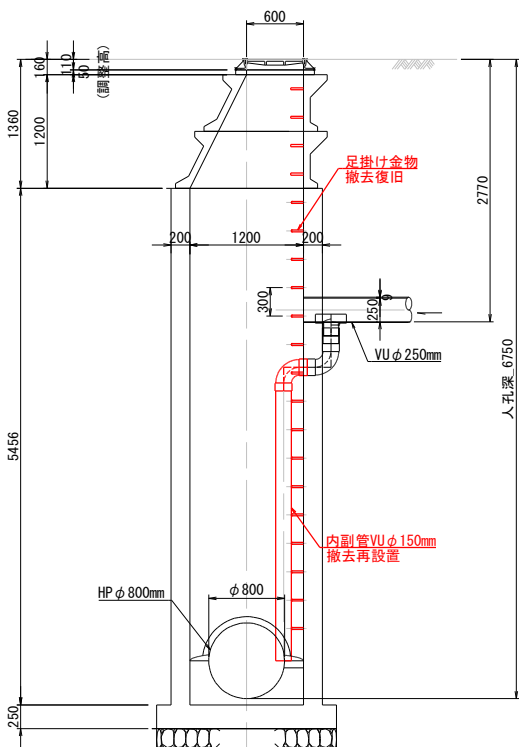
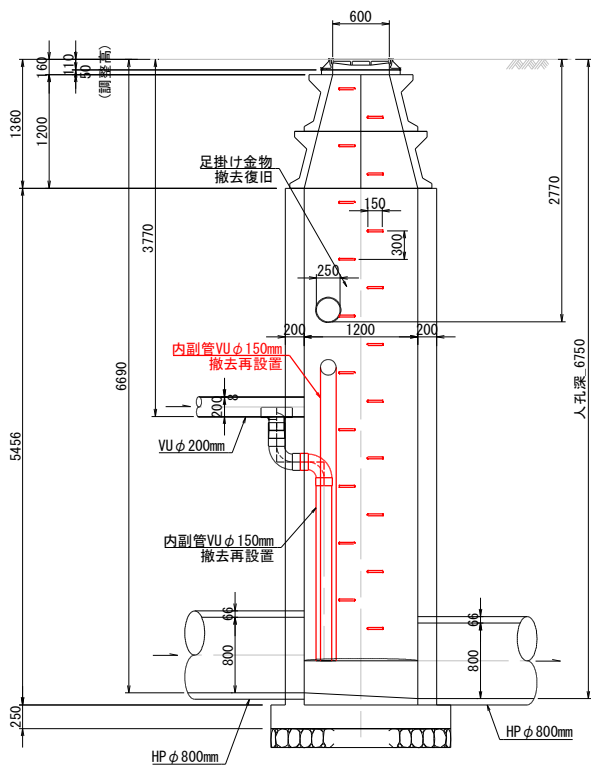
S=1:40

平面図



A-A断面図

B-B断面図

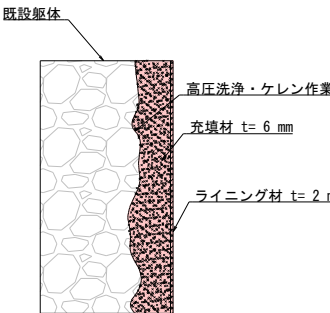
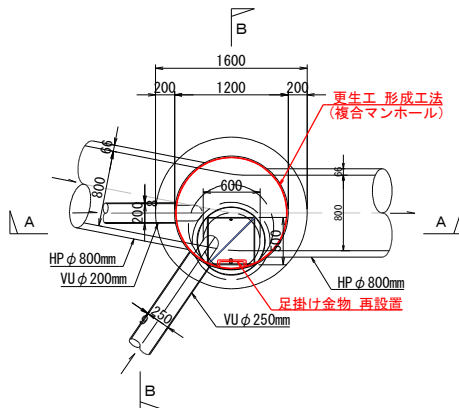


2号人孔 復旧図

No. 本3-7-1

S=1:40

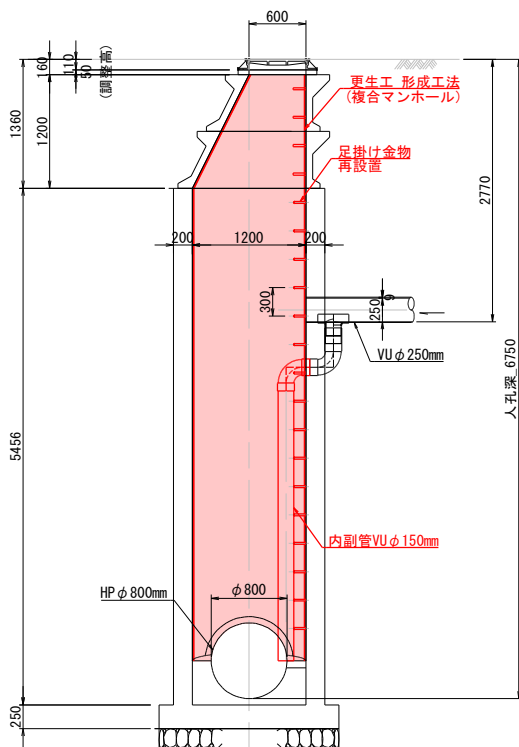
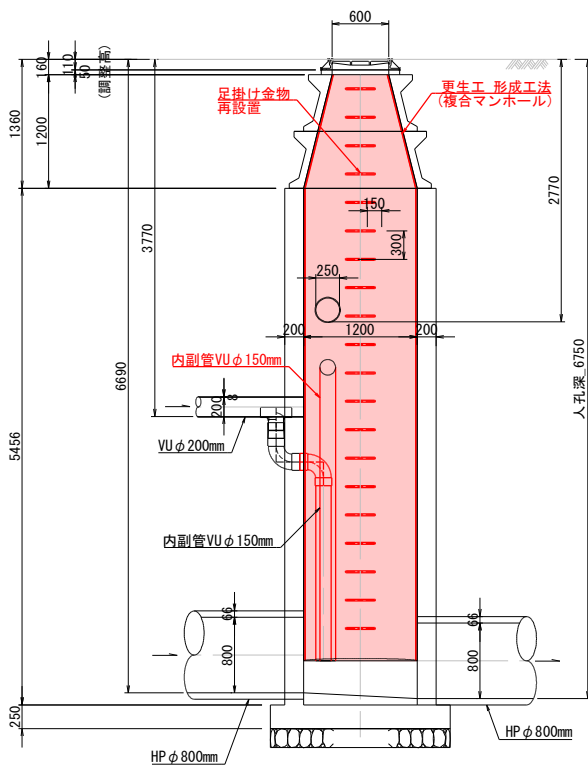
平面図



更生断面図

A-A断面図

B-B断面図



令和7年度 工事番号 第 号

原町区公共下水道管路施設更生（本町分区分）工事



令和7年度 工事番号 第 号

本町分区分公共下水道 原町区本町二丁目地内外

原町区公共下水道管路施設更生（本町分区分）工事

本3-7-1人孔撤去復旧図

縮尺 S=1:40 図面全5葉の3

測量 年 月 日 主任技師

設計 株式会社 NJS 年 月 日 主任技師

南相馬市役所

No. 本3-8-1 S=1:40

Technical drawing of a vertical shaft structure, likely a manhole or inspection shaft, showing dimensions and components. The drawing includes a cross-section view at the top and a side elevation view below.

Dimensions:

- Overall height: 1945
- Top section height: 600
- Section below top: 450
- Section below that: 200
- Section below that: 7131
- Section below that: 250
- Overall width: 2360
- Top width: 600
- Inner width: 900
- Inner width: 400
- Inner width: 3325
- Inner width: 200
- Inner width: 1400
- Inner width: 200
- Bottom width: 880
- Bottom width: 880

Annotations:

- HP ϕ 200mm (Horizontal Pipe)
- HP ϕ 200mm (Horizontal Pipe)
- HP ϕ 800mm (Horizontal Pipe)
- HP ϕ 800mm (Horizontal Pipe)
- 内副管VU ϕ 150mm 撤去再設置 (Inner Sub-pipe VU ϕ 150mm, Remove and Reinstall)
- 内副管VU ϕ 150mm 撤去再設置 (Inner Sub-pipe VU ϕ 150mm, Remove and Reinstall)
- 内副管VU ϕ 150mm 撤去再設置 (Inner Sub-pipe VU ϕ 150mm, Remove and Reinstall)
- コンクリート撤去 (Concrete Removal)

No. 本3-8-1 S=1:40

Technical drawing of a circular structure, likely a manhole or access point, showing dimensions and components. The drawing includes a top view and a side view (A-A).

Dimensions:

- Top view: 200, 1400, 200 (horizontal); 200, 27 (vertical).
- Side view (A-A): 200, 27 (top flange); 96, 208 (main body); 600 (bottom flange).

Labels and Components:

- 足掛金物 W150 再設置 (Red text): Label for the top flange.
- 更生工 形成工法 (複合マンホール) (Red text): Label for the main body.
- 足掛金物 W400 W300 再設置 (Red text): Label for the bottom flange.
- HP ϕ 200mm: Label for the top flange.
- HP ϕ 800mm: Label for the bottom flange.

[illegible]

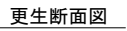
Technical drawing of a vertical section of a building structure, showing a cross-section of a wall and floor assembly. The drawing includes dimensions and labels for various components.

Dimensions:

- Total height: 3325
- Floor thickness: 150
- Wall thickness: 200
- Inner pipe diameter: $\phi 800$
- Reinforcement bar diameter: W150, W400
- Inner pipe diameter: $\phi 150$
- HP diameter: $\phi 200$, $\phi 800$

Labels and Notes:

- 更生工 形成工法 (複合マンホール)
- 足掛金物 W150 再設置
- 足掛金物 W400 再設置
- 内副管 VU $\phi 150$ mm 再設置
- HP $\phi 200$ mm
- HP $\phi 800$ mm

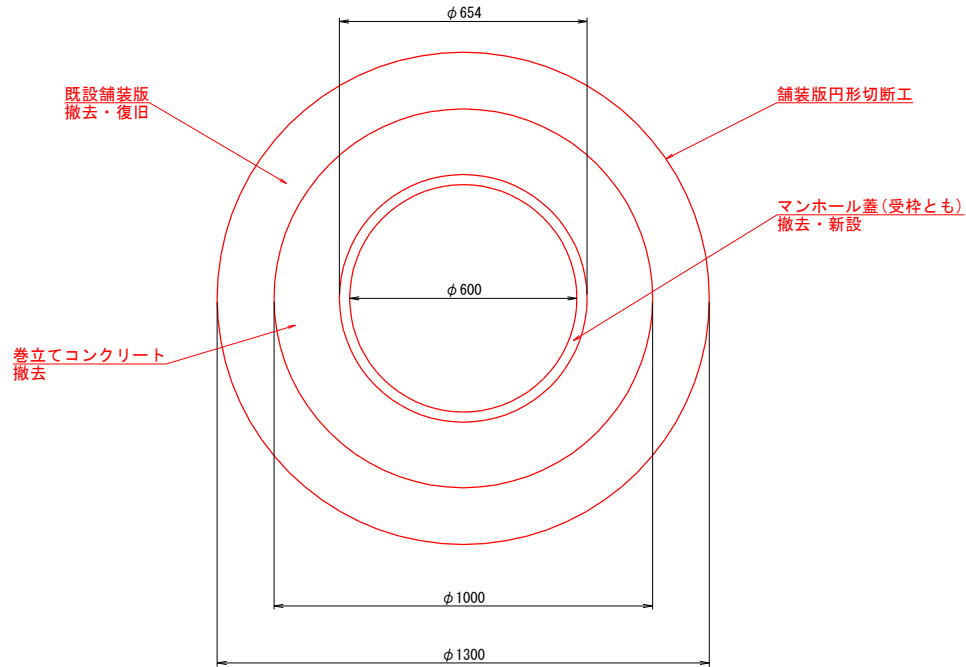


令和7年度 工事番号 第 号				
本町分区公共下水道 原野区本町二丁目地内外				
原野区公共下水道管施設更生(本町分区) 工事				
本3-8-1人孔撤去復旧図				
縮尺	S=1:40		図面全5葉の4	
測量	昭和 年 月 日		主 技 術 者	
設計	昭和 年 月 日		管 理 技 術 者	
南 相 馬 市 役 所				

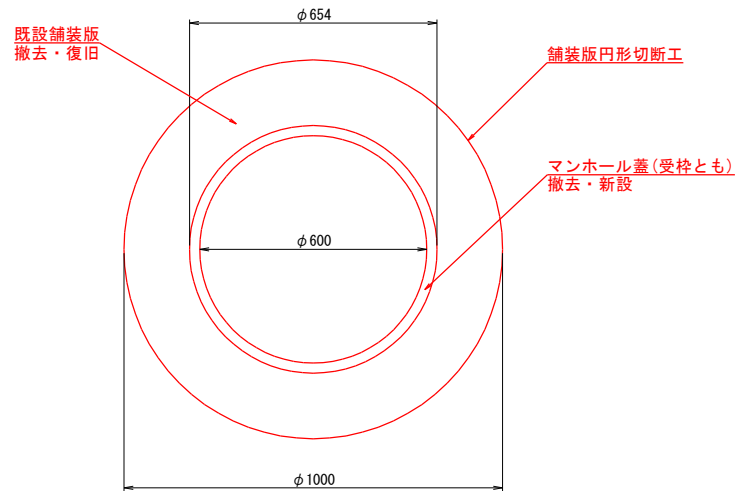
人 孔 蓋 改 築 一 般 図

S=1:10

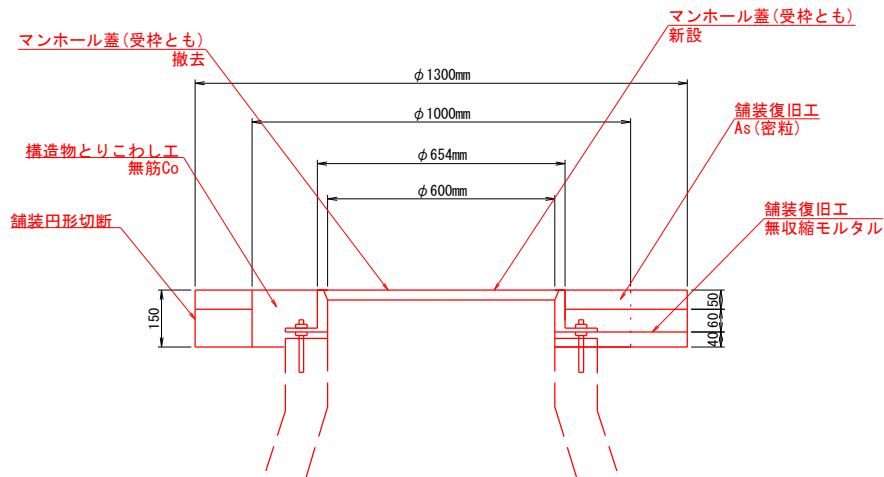
平 面 図



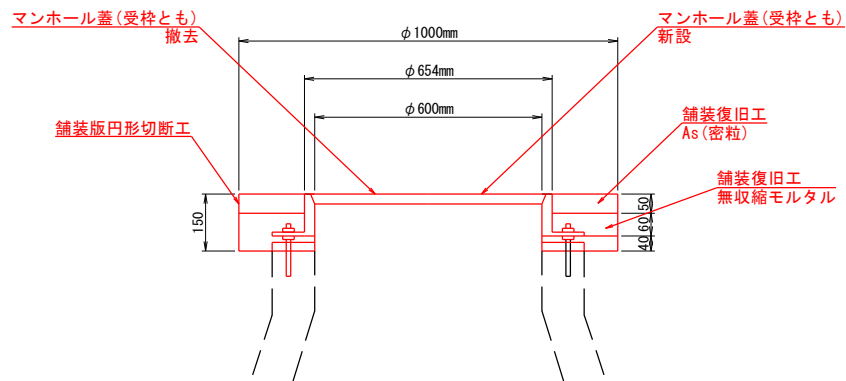
平 面 図



断 面 図
(撤去・復旧)



断 面 図
(撤去・復旧)



As舗装部 Co有		(1箇所あたり)	
鉄蓋	マンホール蓋(受枠とも)	(参考重量: 92.6kg)	1枚
As段	$\{(1.30^2 \times \pi \times 1/4) - (0.654^2 \times \pi \times 1/4)\} \times 0.05 = 0.03\text{m}^3$		0.03m ³
Co段(無筋)	$\{(1.00^2 \times \pi \times 1/4) - (0.654^2 \times \pi \times 1/4)\} \times 0.15 = 0.07\text{m}^3$		0.07m ³
残土	$\{(1.30^2 \times \pi \times 1/4) - (1.00^2 \times \pi \times 1/4)\} \times 0.10 = 0.05\text{m}^3$		0.05m ³
表層復旧材料	$\{(1.30^2 \times \pi \times 1/4) - (0.654^2 \times \pi \times 1/4)\} \times 0.05 = 0.05\text{m}^3$ 0.05 × 2.35 × 1.1 = 0.129 t = 129kg		129kg
無収縮モルタル	$\{(1.30^2 \times \pi \times 1/4) - (0.654^2 \times \pi \times 1/4)\} \times 0.06 = 0.059\text{m}^3$ $\{(1.30^2 \times \pi \times 1/4) - (0.600^2 \times \pi \times 1/4)\} \times 0.04 = 0.042\text{m}^3$ $\{(0.059 + 0.042) \times 1.1\} \times 2.20 = 0.244 \text{ t} = 244\text{kg}$		244kg
舗装用接着剤	$(1.30 + 0.654) \times \pi \times 0.05 = 0.307\text{m}^2$ $(1.30^2 \times \pi \times 1/4) - (0.654^2 \times \pi \times 1/4) = 0.99\text{m}^2$ $(0.307 + 0.99) \times 1.2 \times 0.4\text{kg/m}^2 = 0.62\text{kg}$		0.62kg

As舗装部 Co無		(1箇所あたり)	
鉄蓋	マンホール蓋(受枠とも)	(参考重量: 92.6kg)	1枚
As段	$\{(1.000^2 \times \pi \times 1/4) - (0.654^2 \times \pi \times 1/4)\} \times 0.050 = 0.03\text{m}^3$		0.03m ³
Co段(無筋)	—		—
残土	$\{(1.000^2 \times \pi \times 1/4) - (0.654^2 \times \pi \times 1/4)\} \times 0.100 = 0.04\text{m}^3$		0.04m ³
表層復旧材料	$\{(1.000^2 \times \pi \times 1/4) - (0.654^2 \times \pi \times 1/4)\} \times 0.050 = 0.022\text{m}^3$ 0.022 × 2.35 × 1.1 = 0.057 t = 57kg		57kg
無収縮モルタル	$\{(1.000^2 \times \pi \times 1/4) - (0.654^2 \times \pi \times 1/4)\} \times 0.060 = 0.027\text{m}^3$ $\{(1.000^2 \times \pi \times 1/4) - (0.600^2 \times \pi \times 1/4)\} \times 0.040 = 0.020\text{m}^3$ $\{(0.027 + 0.020) \times 1.1\} \times 2.20 = 0.114 \text{ t} = 114\text{kg}$		114kg
舗装用接着剤	$(1.000 + 0.654) \times \pi \times 0.05 = 0.260\text{m}^2$ $(1.000^2 \times \pi \times 1/4) - (0.654^2 \times \pi \times 1/4) = 0.449\text{m}^2$ $(0.260 + 0.449) \times 1.2 \times 0.4\text{kg/m}^2 = 0.34\text{kg}$		0.34kg

令和7年度 工事番号 第 号			
本町分区公共下水道 原町区本町二丁目地内外			
原町区公共下水道管路施設更生(本町分区) 工事			
人孔蓋改築 一般図			
縮尺	S=1:40	図面全5葉の5	
測量		年 月 日	主任技師
設計	株式会社 NJS	年 月 日	管理技師
南 相 馬 市 役 所			